

「増進型地域福祉づくり」に関するアンケート調査

■市民意識調査の主な調査結果（共通設問を除く）

※令和3（2021）年5月28日から6月30日にかけて郵送法により実施（礼状兼催告1回）

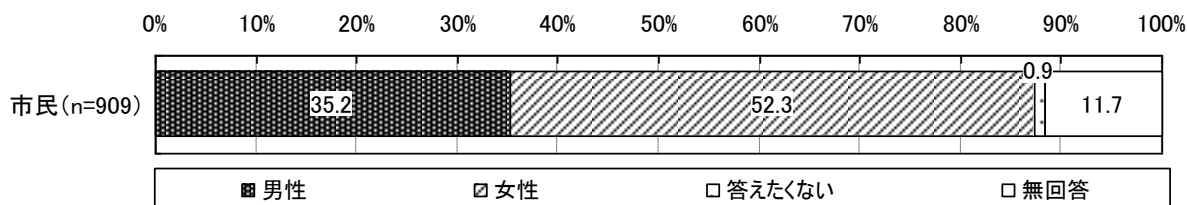
調査	調査対象	配布数	回収数	回収率
市民	18歳以上の市民（無作為抽出）	2,000	909	45.5% （前回 54.5%）

※アンケート調査結果の各設問の母数n (Number of caseの略)は、設問に対する有効回答者数を意味します。
 ※各選択肢の構成比(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答については構成比の合計が100%にならない場合があります。また、複数回答が可能な設問の場合、選択肢の構成比の合計が100%を超える場合があります。
 ※グラフ中の数字は、特に断り書きのない限りすべて構成比を意味し、単位は%です。
 ※クロス集計のグラフ・集計表には、属性が無回答であったサンプルの集計結果を割愛しています。

回答者の属性

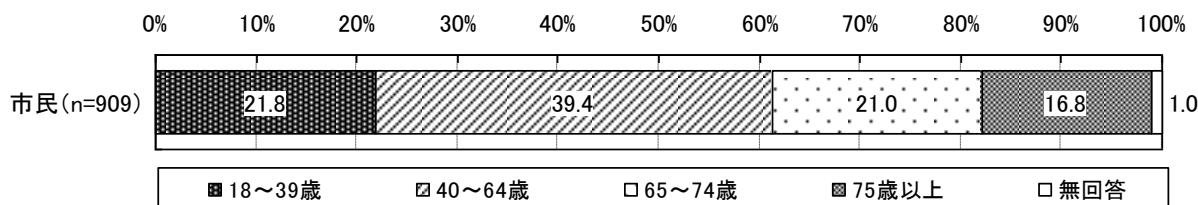
◆あなたとご家族に関して、①から⑧のそれぞれについてあてはまるものを選んで番号に○をつけてください。

①性別



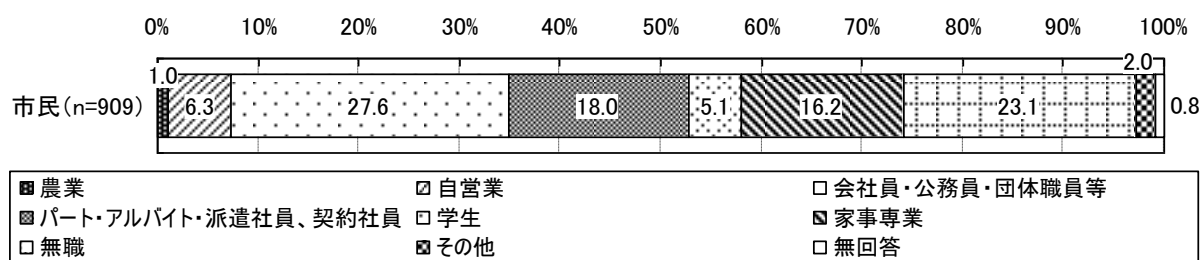
・「女性」が52.3%、「男性」が35.2%となっています。

②年齢



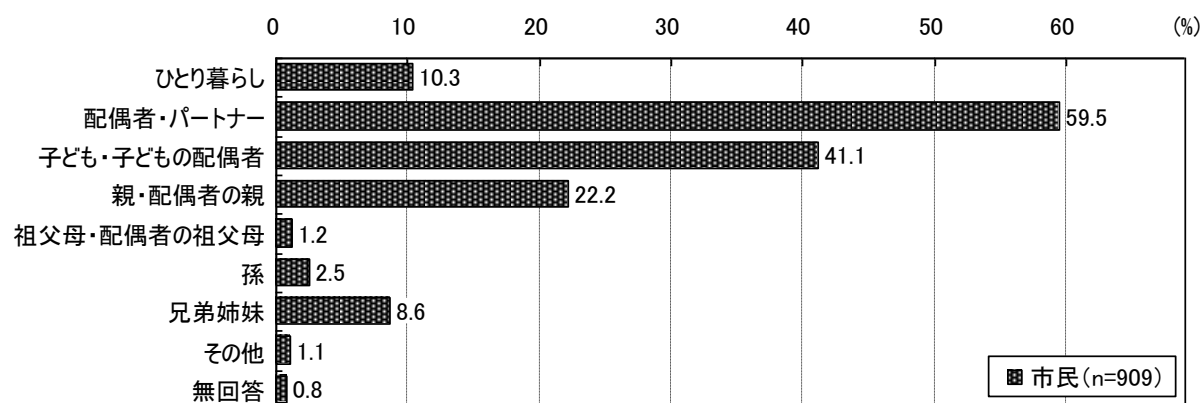
・40～64歳が39.4%、65歳以上が37.8%、18～39歳が21.8%となっています。

③職業



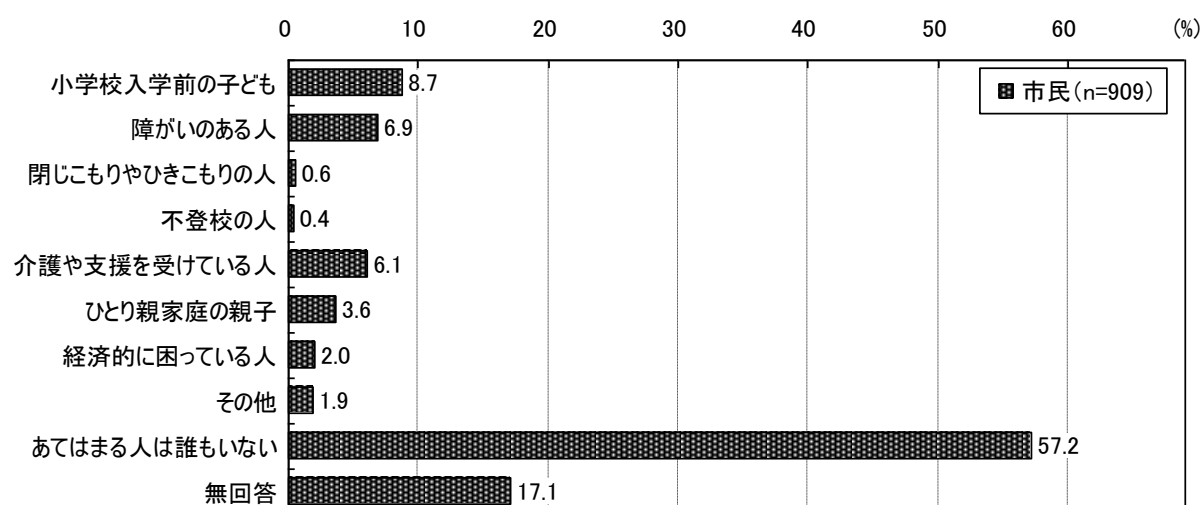
・「会社員・公務員・団体職員等」「パート・アルバイト・派遣社員、契約社員」など働いている人が52.9%、「無職」「家事専業」など働いていない人が44.4%となっています。

④一緒に住んでいる人（○はいくつでも）



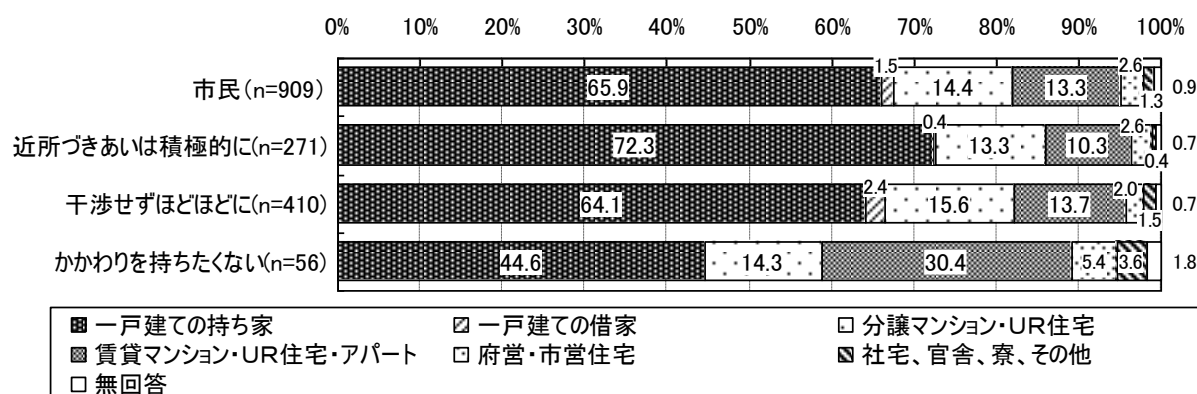
・「配偶者・パートナー」が59.5%、「子ども・子どもの配偶者」が41.1%、「親・配偶者の親」が22.2%、「ひとり暮らし」が10.3%などとなっています。

⑤同居家族における要支援者の状況（○はいくつでも、回答者も含む）



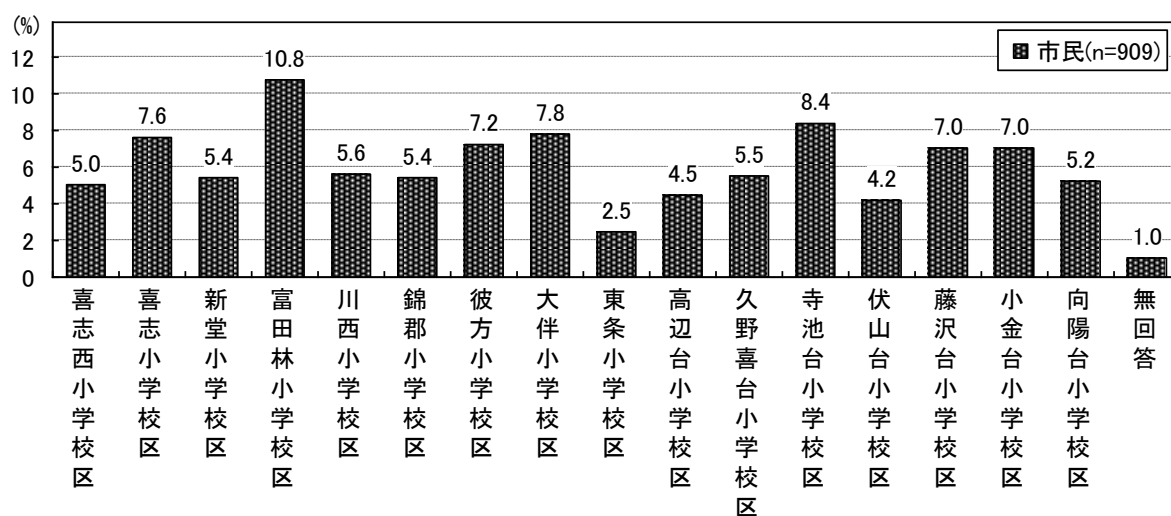
・「あてはまる人は誰もいない」（57.2%）と無回答を除いて、同居家族の中に何らかの支援が必要は人は25.7%みられます。

⑥住居の形態



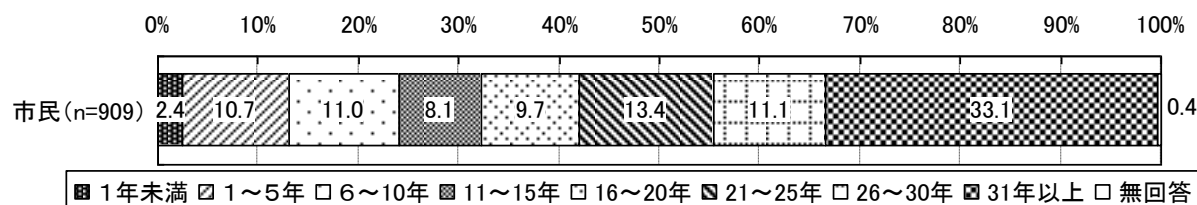
- ・「一戸建ての持ち家」が65.9%を占めています。
- ・後述の近所づきあいの考え方別に見ると、「一戸建ての持ち家」は近所づきあいを積極的に行いたいと考える人ほど多く、あまりかかわりを持ちたくない人では「賃貸マンション・UR住宅・アパート」で暮らす人が30.4%と多く見られます。

⑦お住まいの地域（小学校区）



- ・富田林（10.8%）、寺池台（8.4%）、大伴（7.8%）、喜志（7.6%）、彼方（7.2%）などの順となっています。

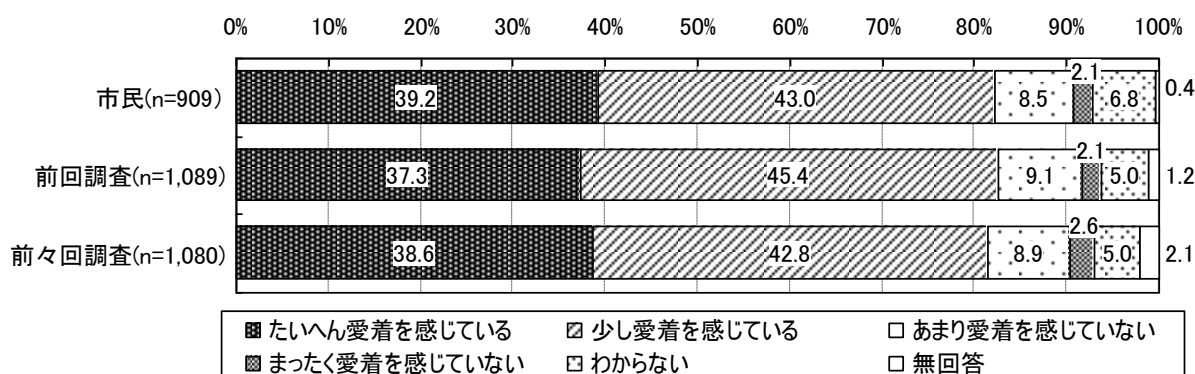
⑧お住まいの地域での居住年数



- ・「31年以上」が33.1%と最も多くなっていますが、回答は分散しています。

住んでいる地域について

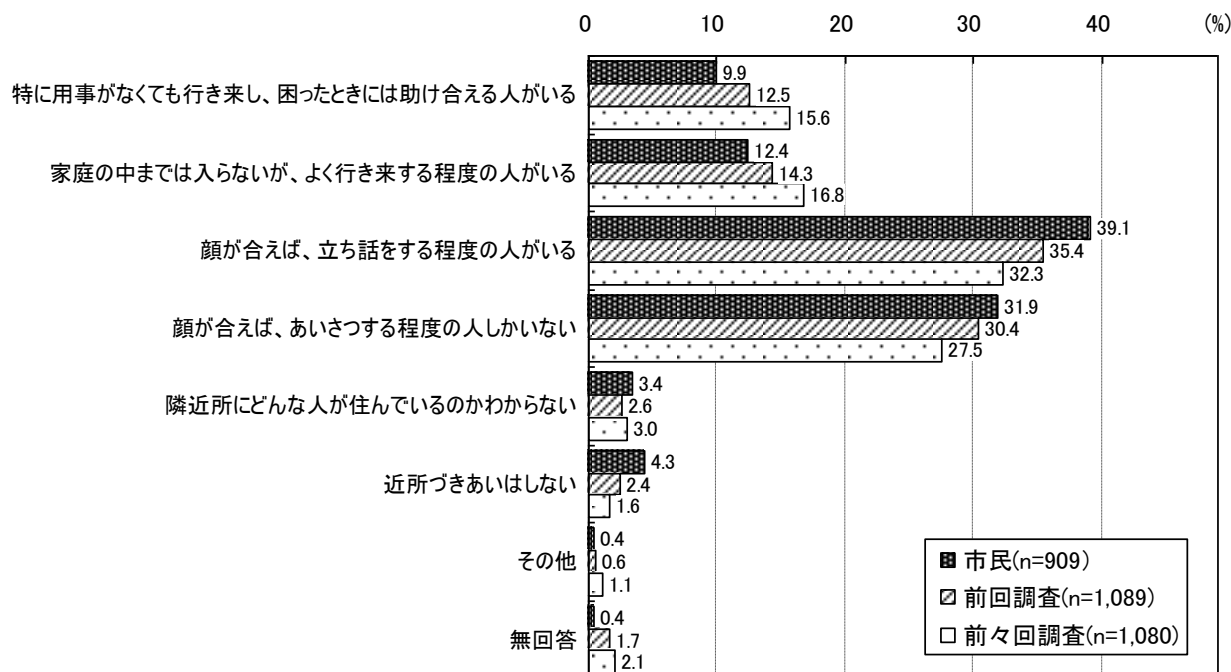
◆お住まいの地域に対して、愛着を感じていますか。(〇は1つ)



・「たいへん愛着を感じている」と「少し愛着を感じている」を合わせて、82.2%の人が地域に対する愛着感を示しています。

※前回調査は平成27(2015)年度、前々回調査は平成23(2011)年度に実施。

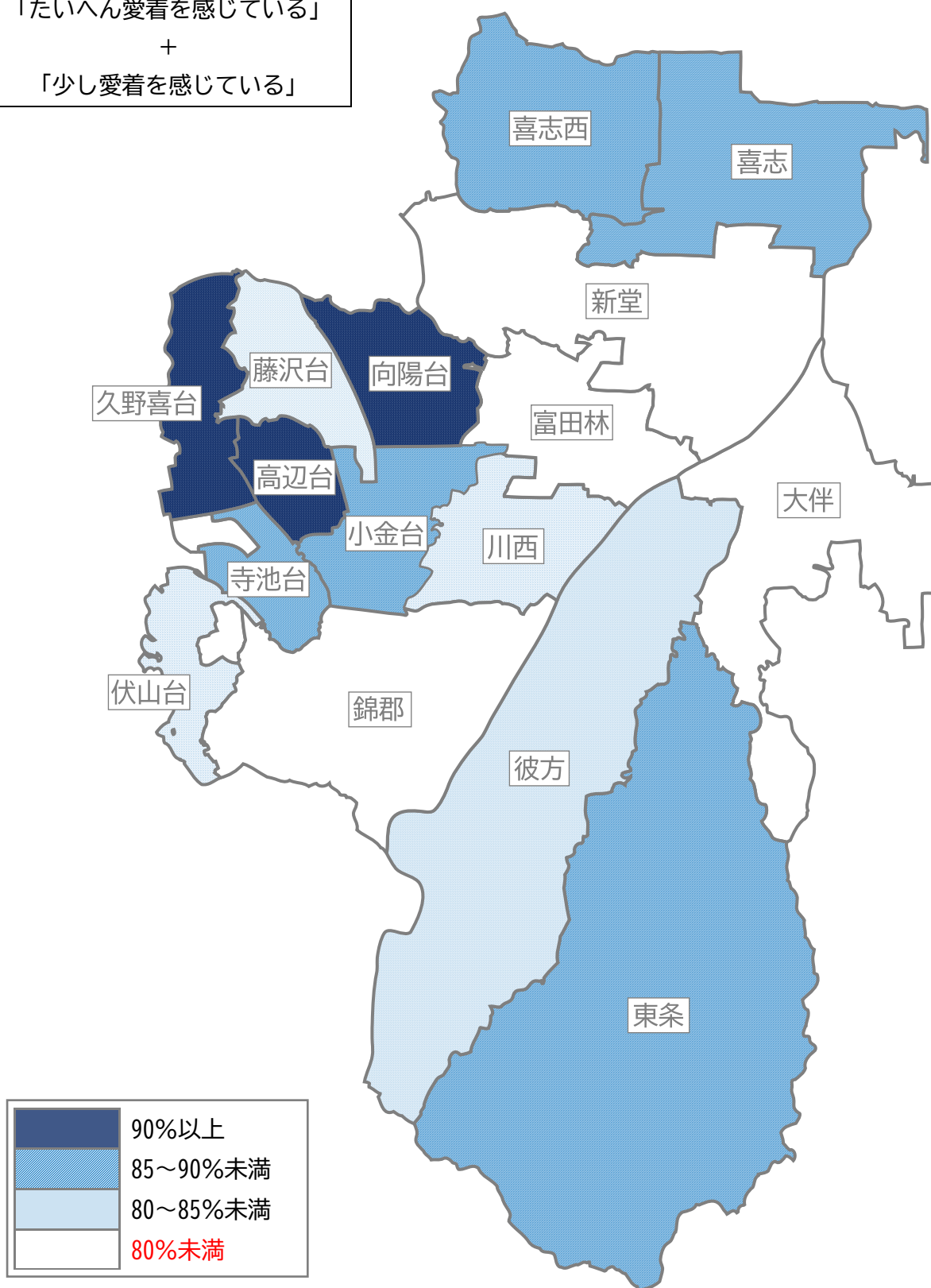
◆あなたとご近所の人とは、どの程度のつきあいをしていますか。(一番あてはまるものを選んで、1つだけ〇をつけてください)



・「顔が合えば、立ち話をする程度の人がある」が39.1%と最も多く、次いで「顔が合えば、あいさつする程度の人しかいない」が31.9%となっており、それぞれ調査を実施するたびに増えています。

■住んでいる地域に愛着を感じている人の割合《市内全体：82.2%》

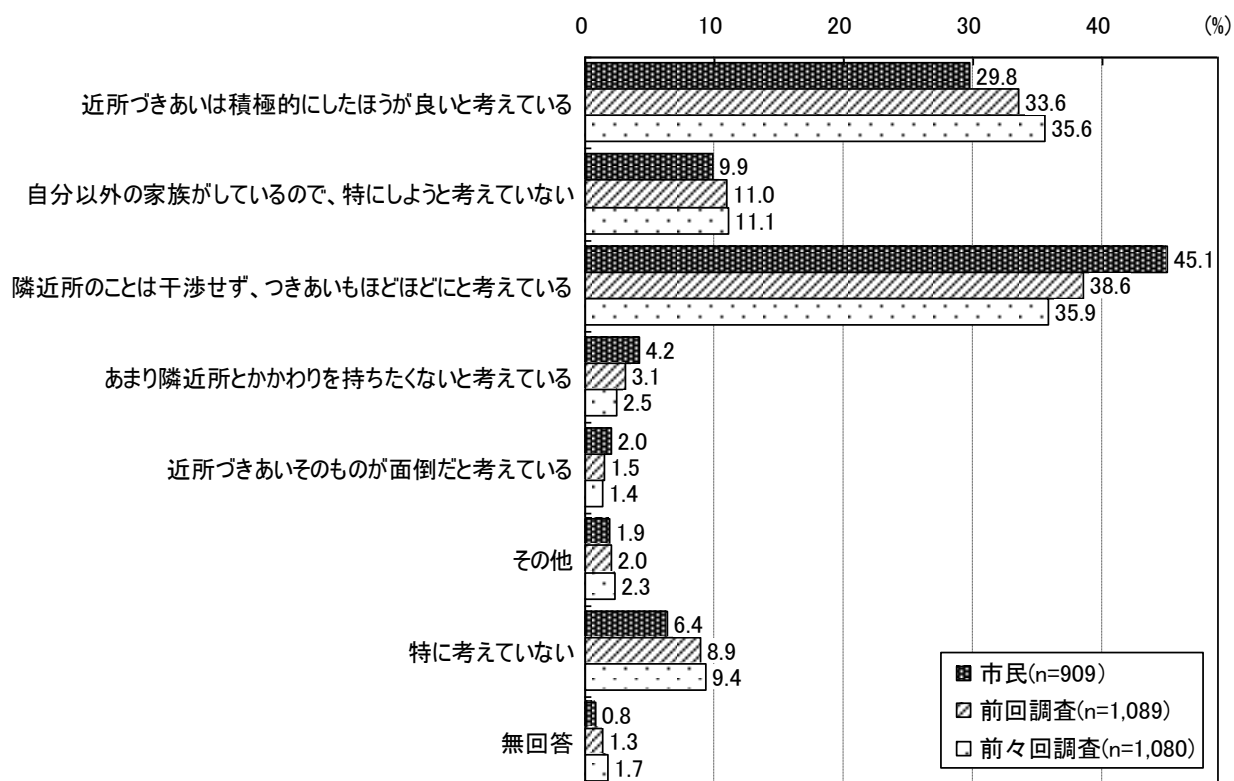
「たいへん愛着を感じている」
+
「少し愛着を感じている」



単位：%

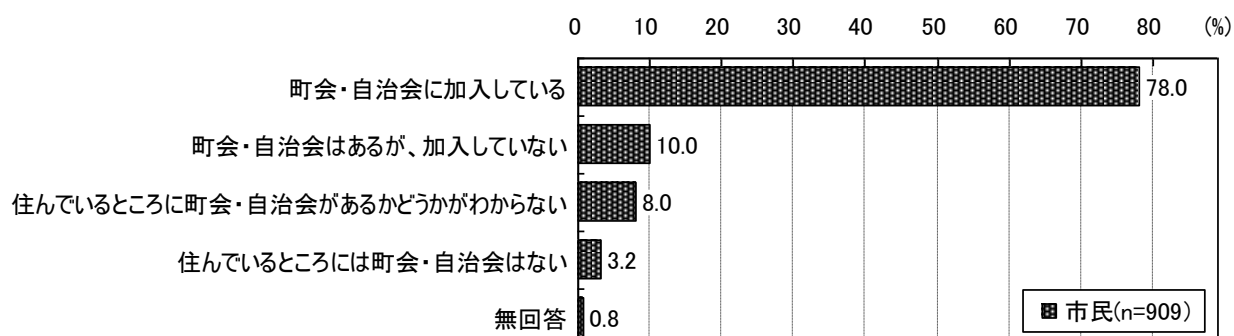
喜志西 86.6	喜志 85.5	新堂 67.4	富田林 73.5	川西 82.3	錦郡 73.5	彼方 80.0	大伴 76.1
東条 87.0	高辺台 90.3	久野喜台 90.0	寺池台 88.2	伏山台 84.2	藤沢台 84.3	小金台 89.0	向陽台 93.6

◆ご近所の人とのつきあいについて、どのように考えていますか。(一番お考えに近いものを選んで、1つだけ○をつけてください)



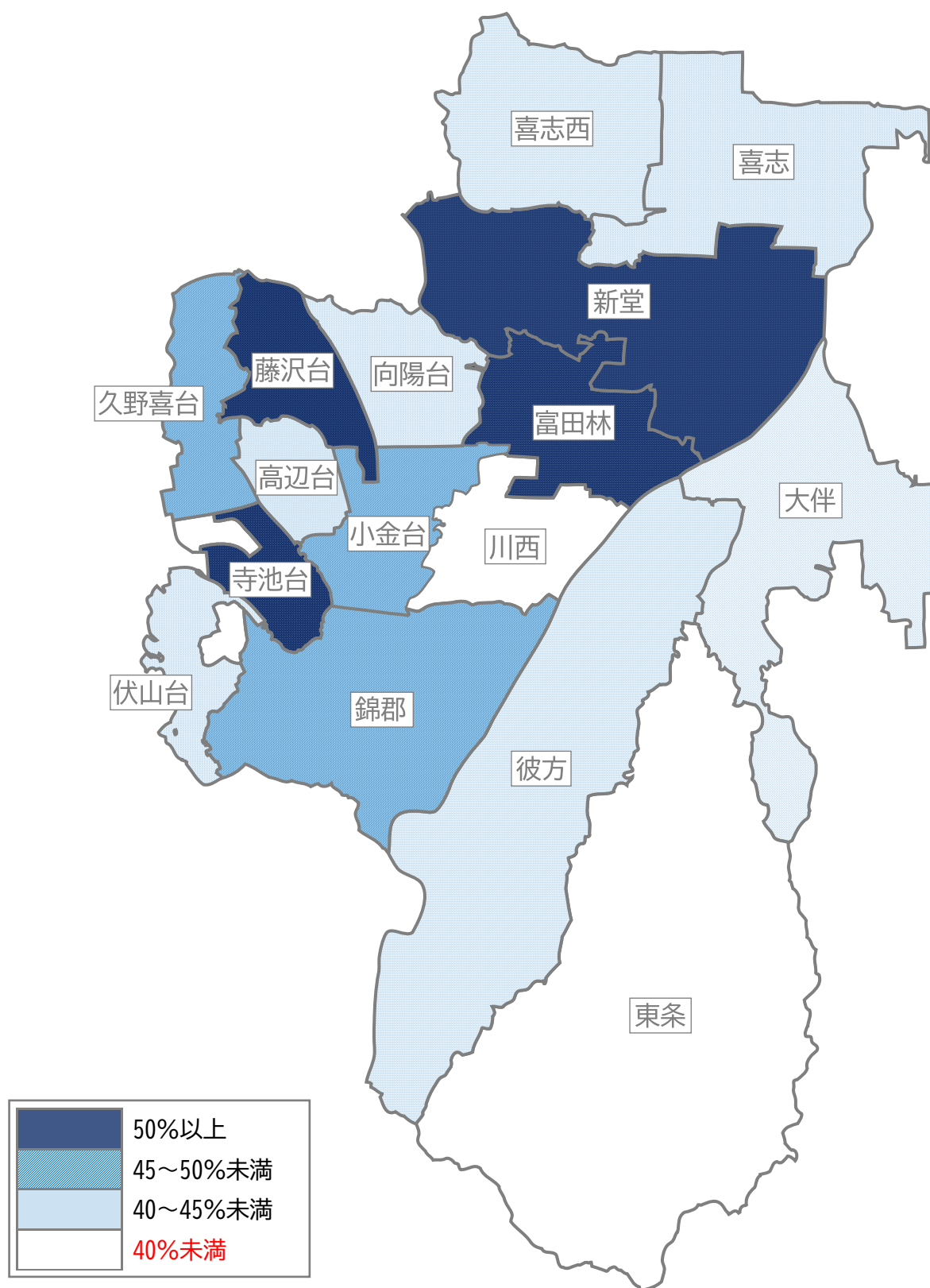
- ・「隣近所のことは干渉せず、つきあいもほどほどにと考えている」が45.1%と最も多く、調査を実施するたびに増えています。
- ・これに対し、「近所づきあいは積極的にしたほうが良いと考えている」は29.8%で、調査を実施するたびに減っています。

◆あなたのご家庭は、お住まいの地域の町会・自治会に加入していますか。(○は1つ)



- ・地域の町会・自治会に加入している家庭は78.0%となっています。

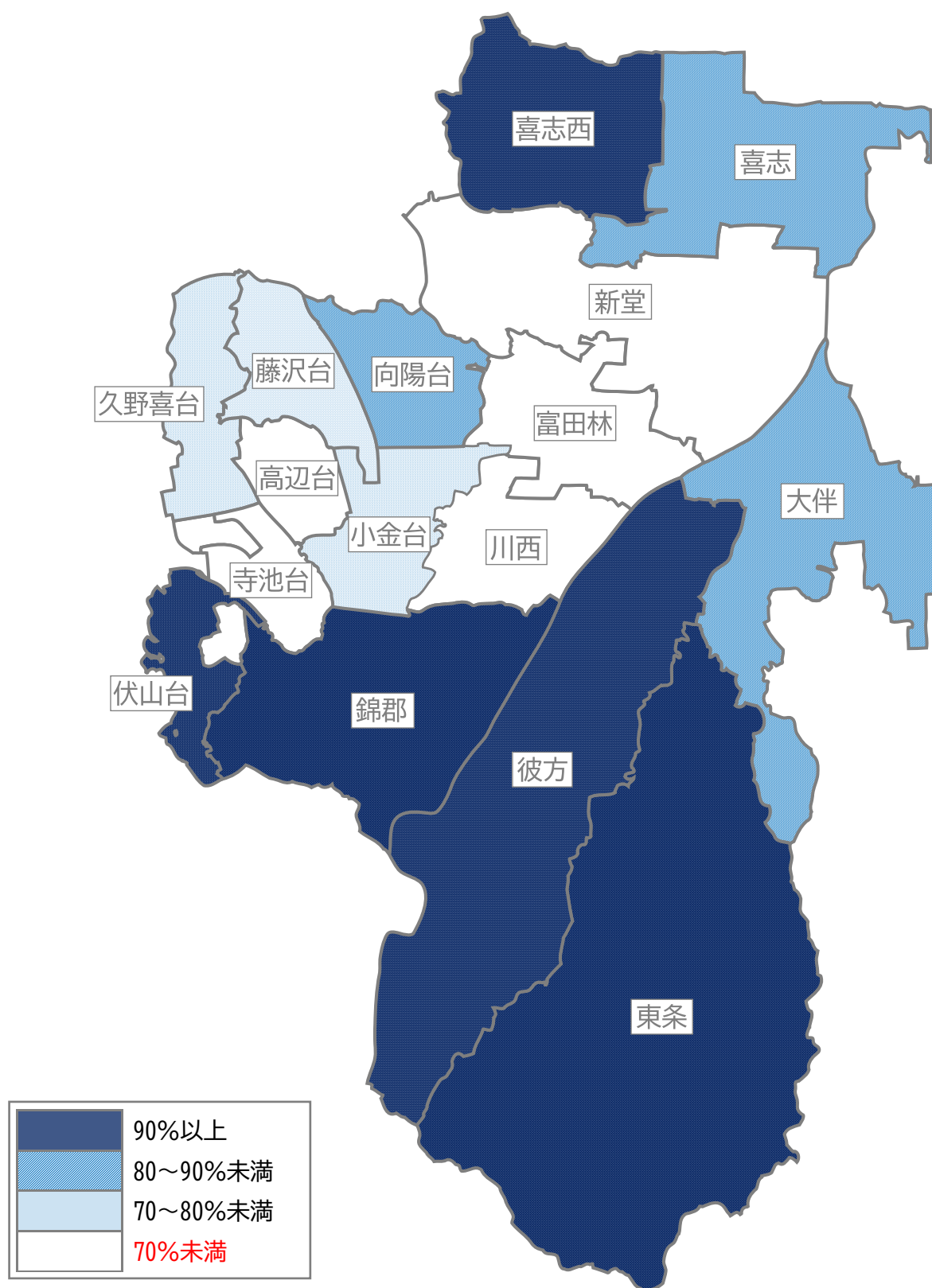
■「隣近所のことは干渉せず、つきあいもほどほどに」と考えている人の割合《市内全体：45.1%》



単位：%

喜志西 44.4	喜志 42.0	新堂 53.1	富田林 50.0	川西 23.5	錦郡 46.9	彼方 44.6	大伴 42.3
東条 30.4	高辺台 43.9	久野喜台 46.0	寺池台 52.6	伏山台 44.7	藤沢台 51.6	小金台 46.9	向陽台 42.6

■家庭が町会・自治会に加入している人の割合《市内全体：78.0%》

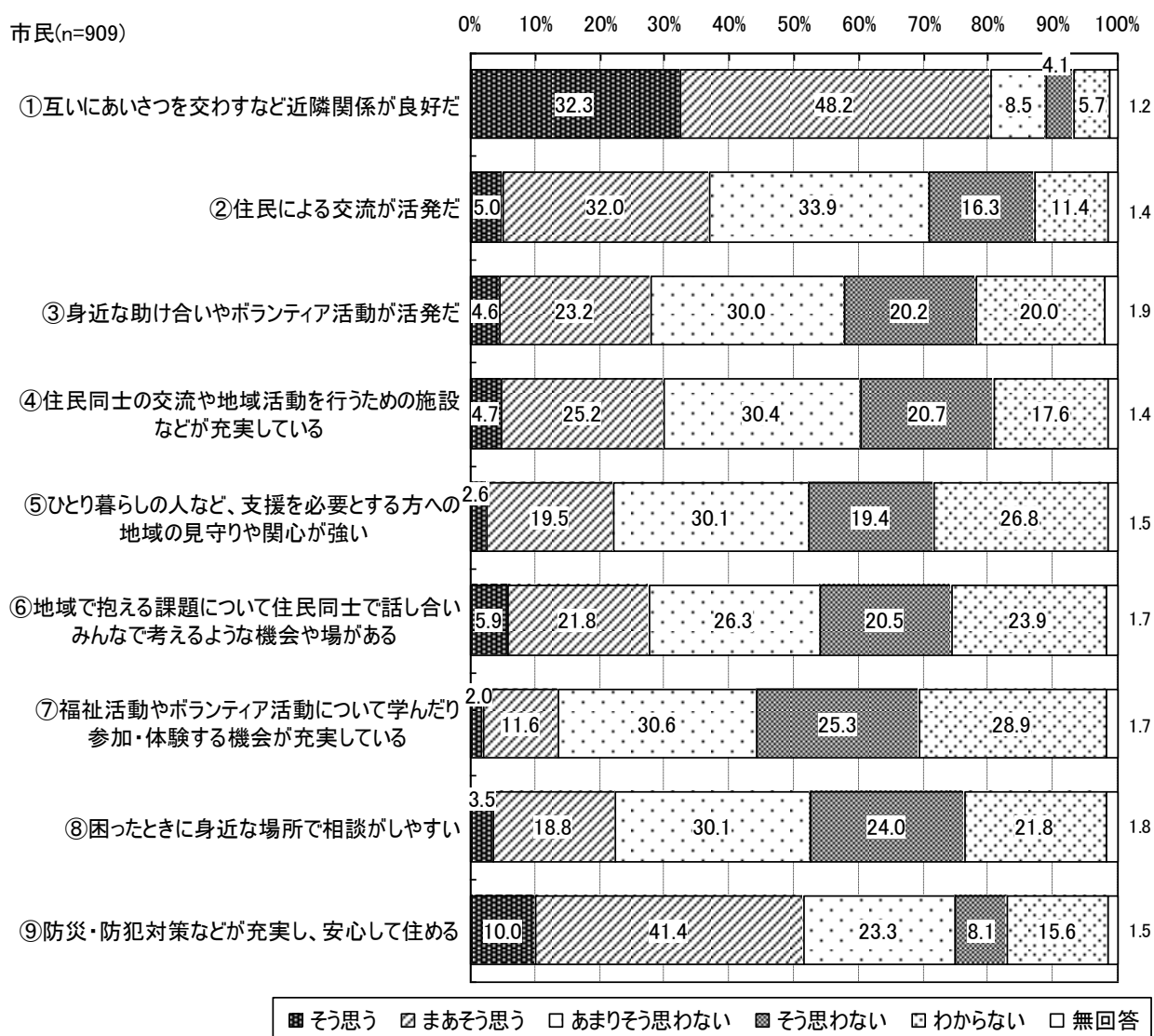


単位：%

喜志西 97.8	喜志 81.2	新堂 65.3	富田林 68.4	川西 62.7	錦郡 91.8	彼方 92.3	大伴 85.9
東条 91.3	高辺台 61.0	久野喜台 78.0	寺池台 67.1	伏山台 97.4	藤沢台 70.3	小金台 76.6	向陽台 83.0

◆お住まいの地域の環境についてどのようにお考えですか。①～⑨のそれぞれの項目ごとに選んで番号に○をつけてください。

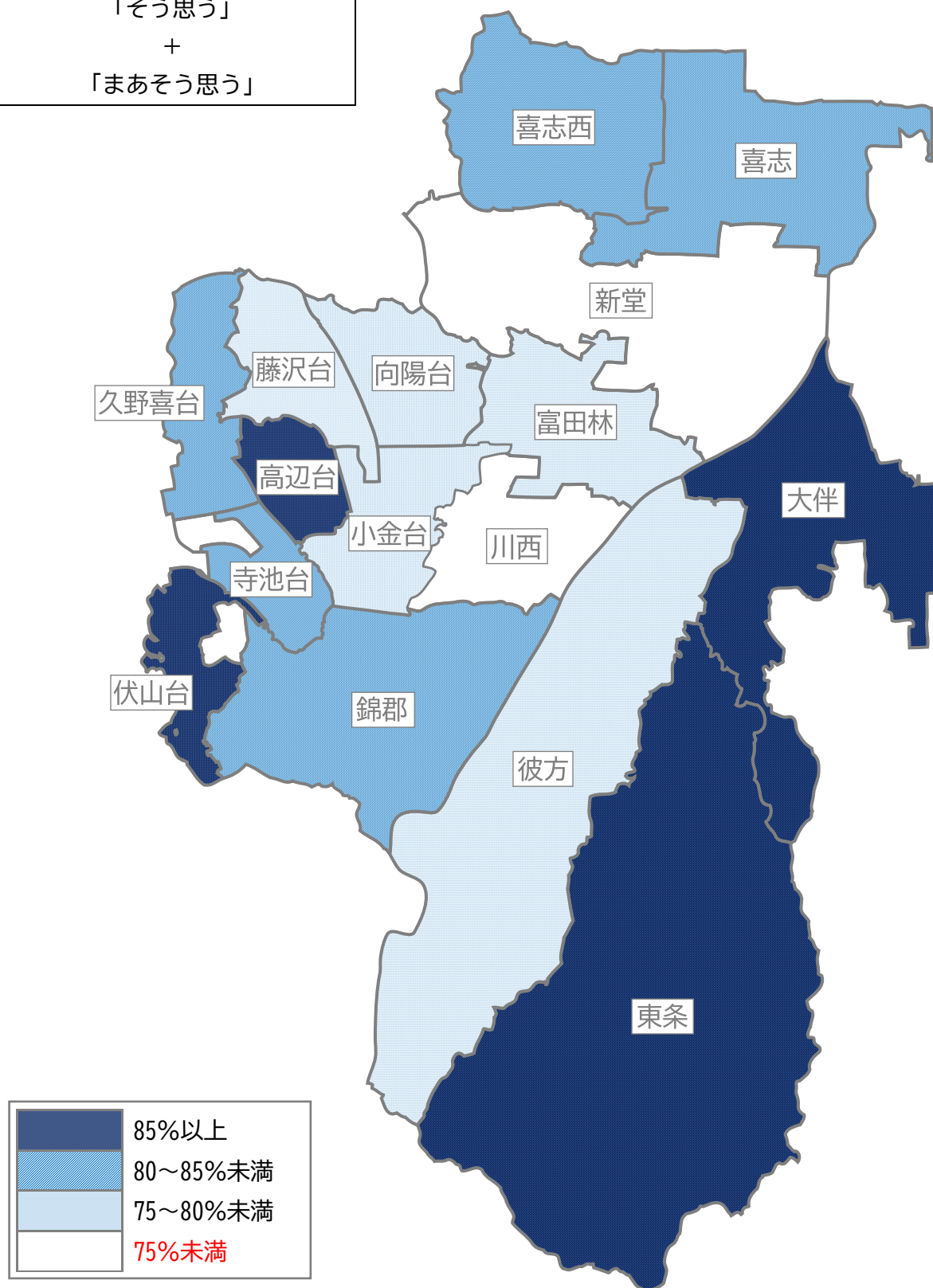
市民(n=909)



- ・ 賛同する人（「そう思う」「まあそう思う」）が半数以上を占める項目は、「①互いにあいさつを交わすなど近隣関係が良好だ」（80.5%）、「⑨防災・防犯対策などが充実し、安心して住める」（51.4%）の2項目となっています。
- ・ 賛同しない人（「そう思わない」「あまりそう思わない」）が半数以上を占める項目は、「⑦福祉活動やボランティア活動について学んだり参加・体験する機会が充実している」（55.9%）、「⑧困ったときに身近な場所で相談がしやすい」（54.1%）、「④住民同士の交流や地域活動を行うための施設などが充実している」（51.1%）、「②住民による交流が活発だ」と「③身近な助け合いやボランティア活動が活発だ」（それぞれ50.2%）の5項目となっています。

■近隣関係が良好だと感じている人の割合《市内全体：80.5%》

「そう思う」
＋
「まあそう思う」

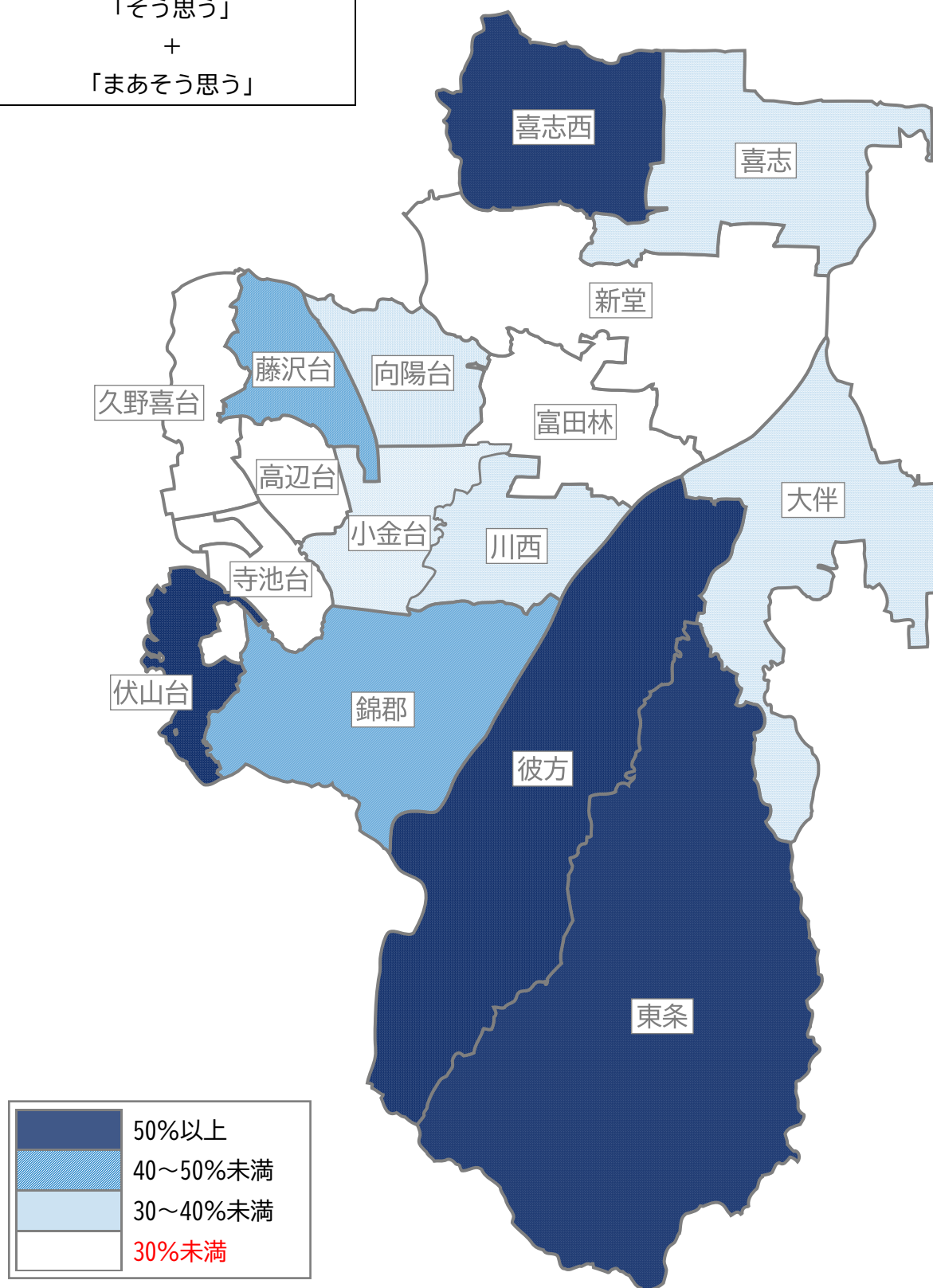


単位：%

喜志西 80.0	喜志 81.1	新堂 69.4	富田林 79.6	川西 74.6	錦郡 83.7	彼方 78.4	大伴 88.8
東条 87.0	高辺台 85.4	久野喜台 80.0	寺池台 82.9	伏山台 89.5	藤沢台 78.1	小金台 75.0	向陽台 76.6

■住民による交流が活発だと感じている人の割合《市内全体：37.0%》

「そう思う」
＋
「まあそう思う」

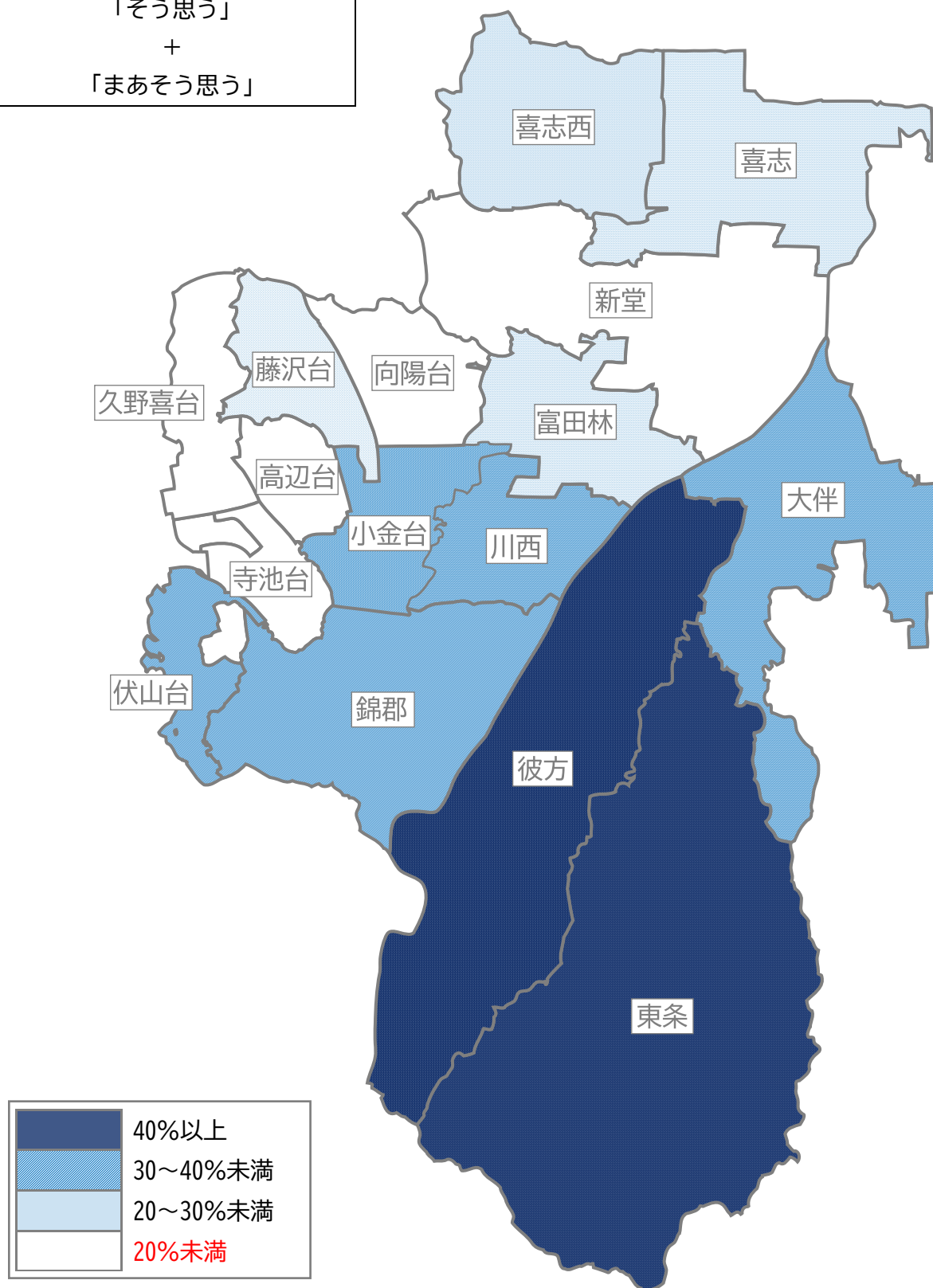


単位：％

喜志西 53.3	喜志 39.1	新堂 18.3	富田林 26.5	川西 35.3	錦郡 42.9	彼方 58.4	大伴 36.6
東条 60.9	高辺台 29.3	久野喜台 28.0	寺池台 23.7	伏山台 60.5	藤沢台 42.2	小金台 31.2	向陽台 31.9

■身近な助け合いやボランティア活動が活発だと感じている人の割合
《市内全体：27.8%》

「そう思う」
＋
「まあそう思う」

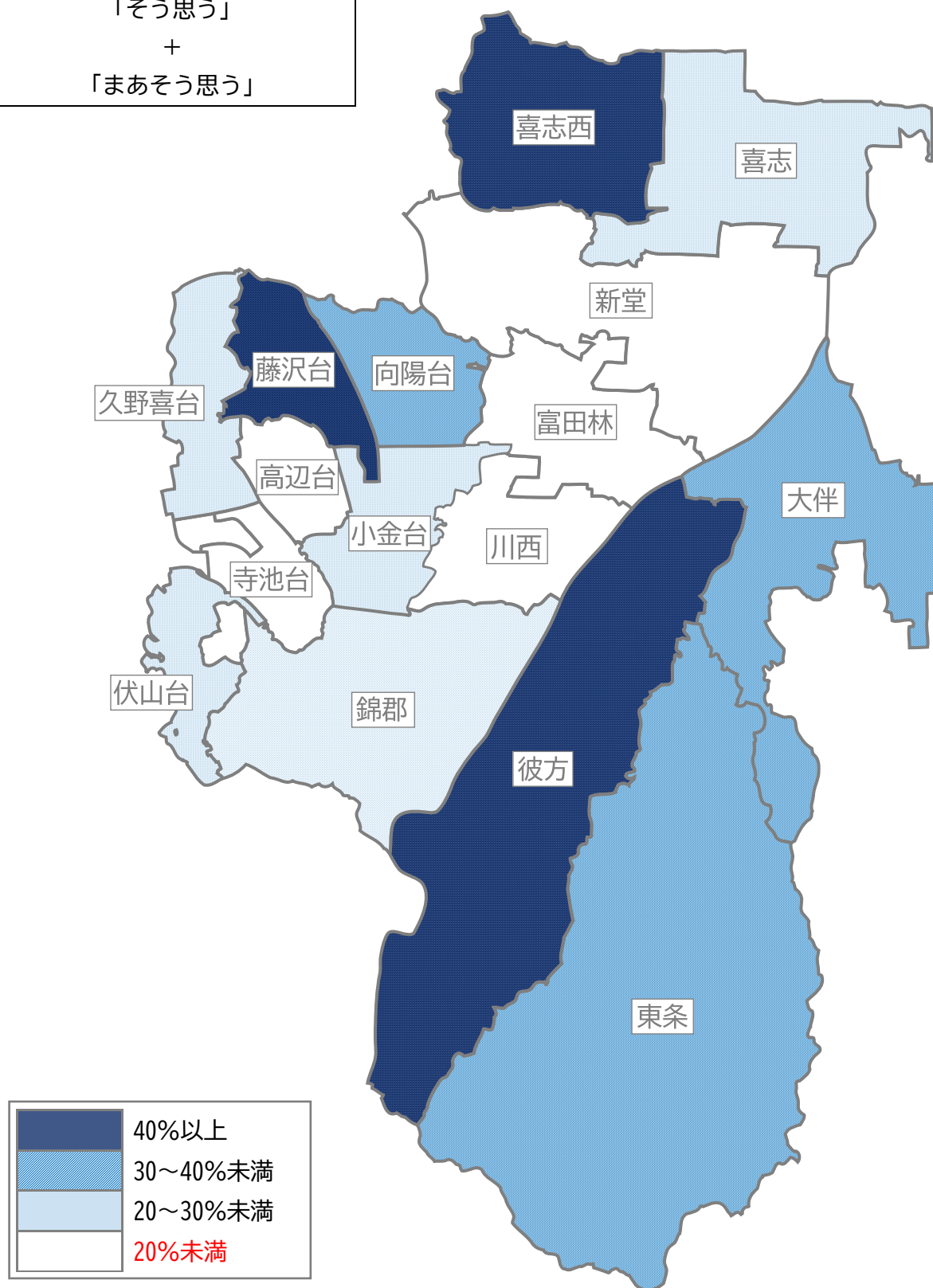


単位：％

喜志西 24.4	喜志 29.0	新堂 12.2	富田林 21.5	川西 31.4	錦郡 30.6	彼方 55.4	大伴 38.0
東条 47.8	高辺台 19.5	久野喜台 12.0	寺池台 10.5	伏山台 39.5	藤沢台 28.1	小金台 32.9	向陽台 19.1

■地域で抱える課題について住民同士で話し合いみんなで考えるような
機会や場があると感じている人の割合《市内全体：27.7%》

「そう思う」
＋
「まあそう思う」

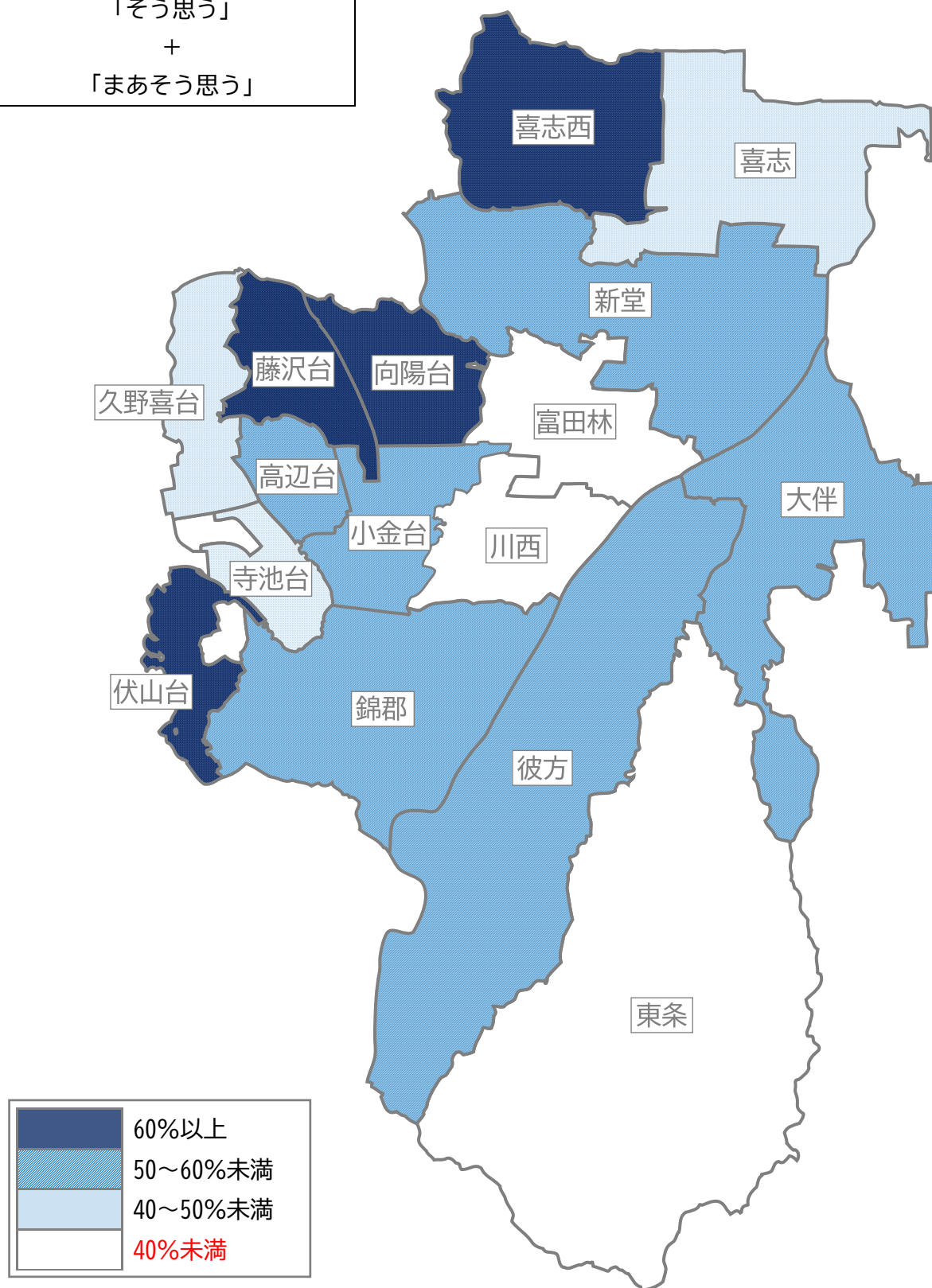


単位：%

喜志西 42.2	喜志 27.5	新堂 16.3	富田林 18.3	川西 13.7	錦郡 26.5	彼方 40.0	大伴 36.6
東条 39.1	高辺台 12.2	久野喜台 26.0	寺池台 17.1	伏山台 26.3	藤沢台 40.7	小金台 29.7	向陽台 36.2

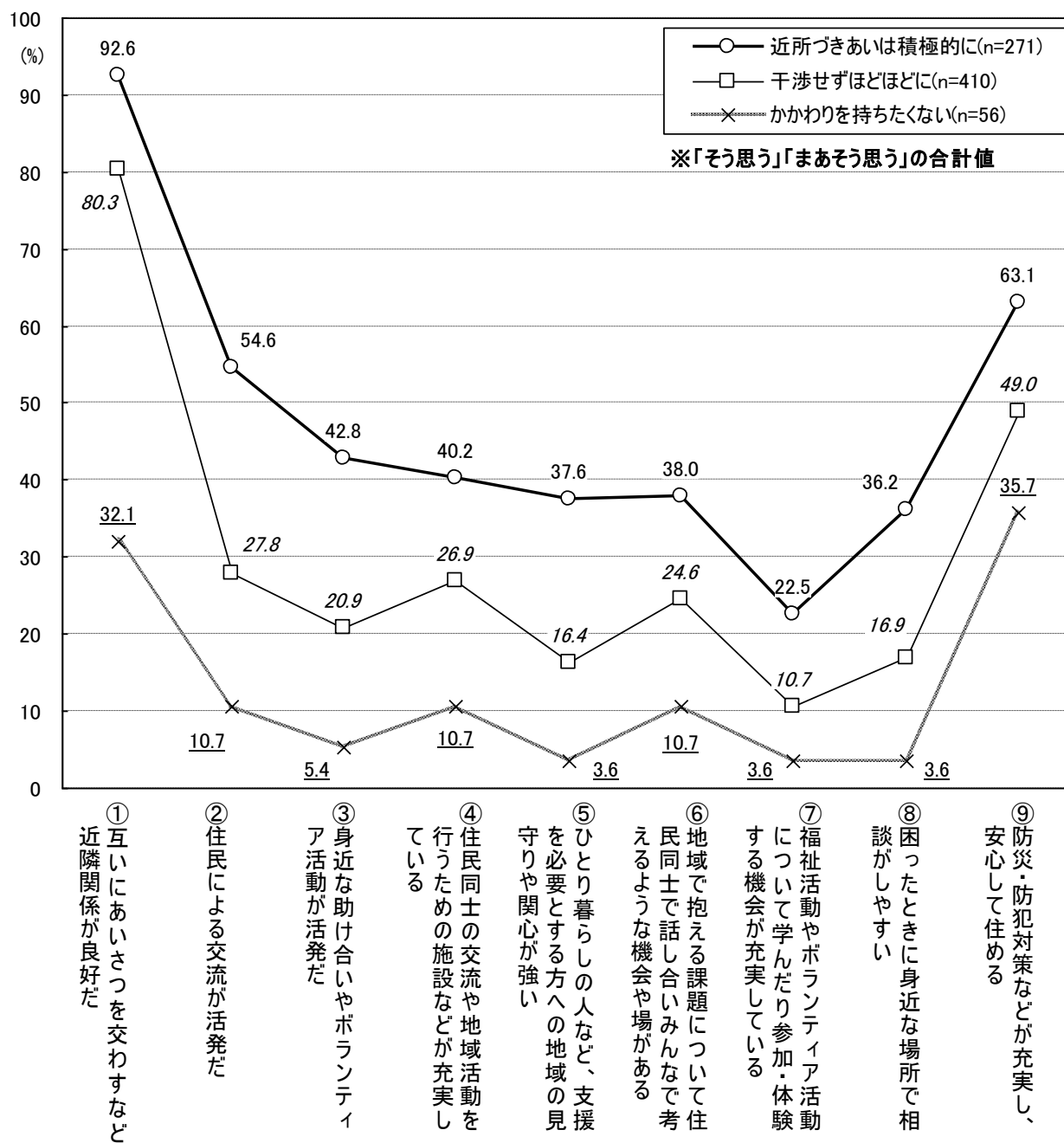
■防災・防犯対策などが充実し、安心して住めると感じている人の割合
《市内全体：51.4%》

「そう思う」
＋
「まあそう思う」



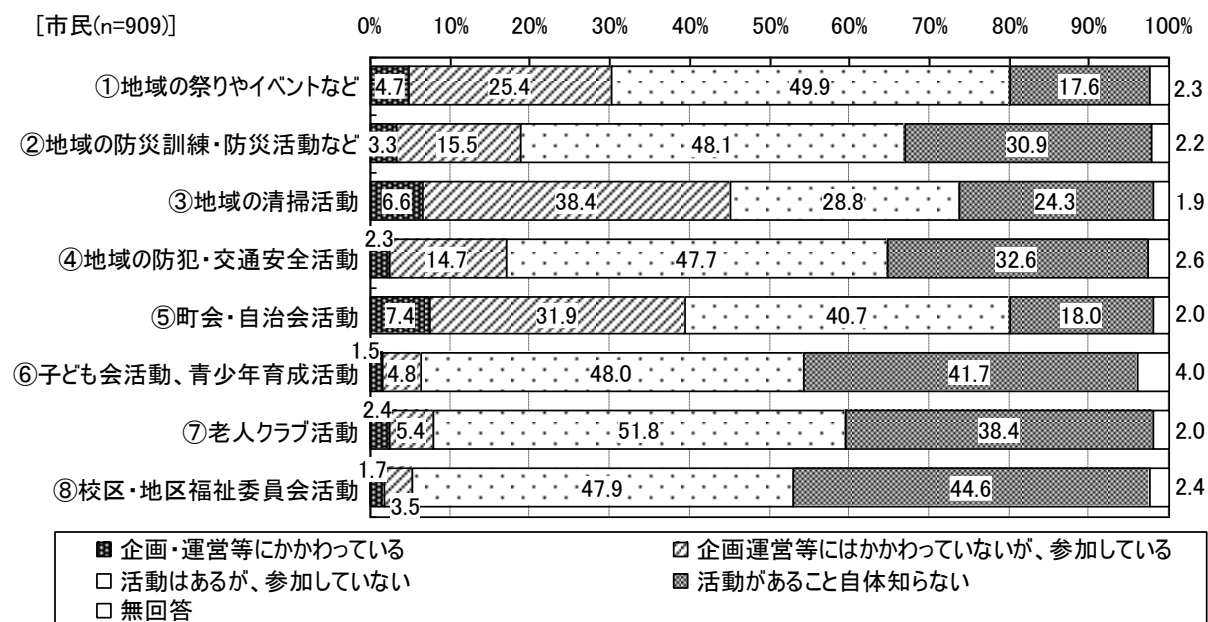
単位：％

喜志西 62.2	喜志 43.5	新堂 51.0	富田林 39.8	川西 37.3	錦郡 59.2	彼方 58.5	大伴 52.1
東条 39.1	高辺台 58.5	久野喜台 40.0	寺池台 43.4	伏山台 60.5	藤沢台 67.2	小金台 54.7	向陽台 61.7



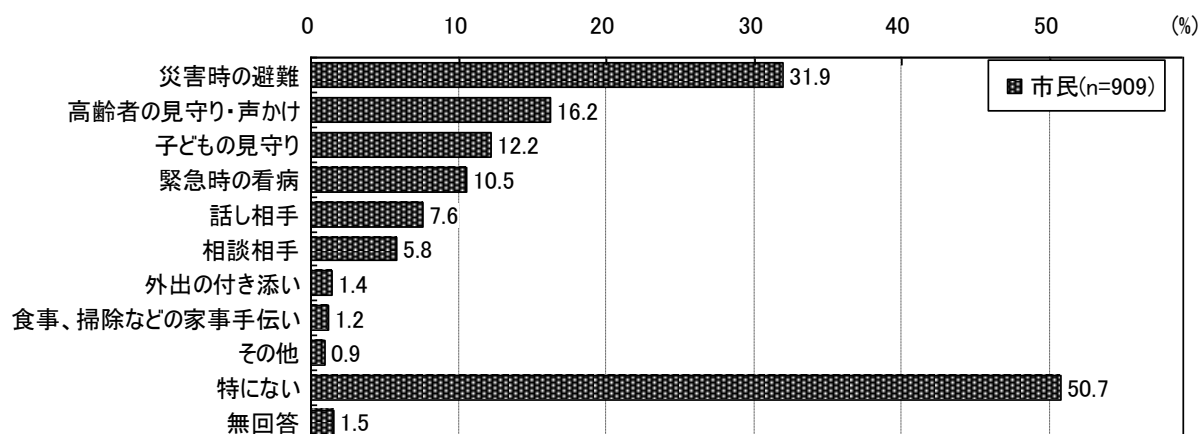
・近所づきあいの考え方別に見ると、近所づきあいを積極的に行いたいと考える人ほど、各項目へ賛同する人が多く見られます。

◆あなたは、ここ数年の間に地域活動にどの程度参加していますか。①～⑧のそれぞれの項目ごとに選んで番号に○をつけてください。



・参加している人（「企画・運営等にかかわっている」「企画・運営等にはかかわっていないが、参加している」）が多い活動は、「③地域の清掃活動」（45.0%）、「⑤町会・自治会活動」（39.3%）、「①地域の祭りやイベントなど」（30.1%）の順となっています。

◆今後、ご近所とのおつきあいのなかで、あなたが「手助けをしてほしい」と思うことがありますか。（○はいくつでも）

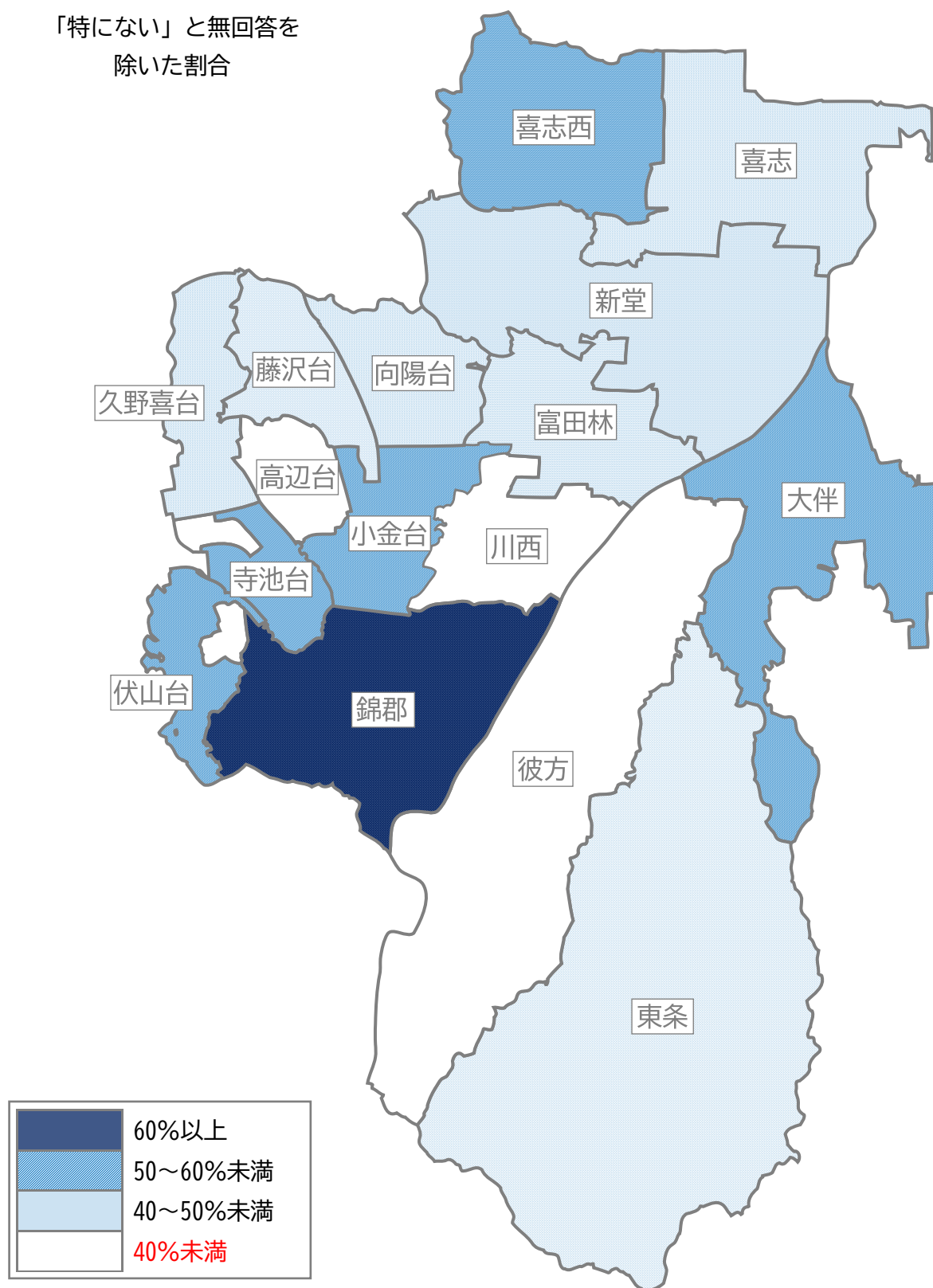


・「特にない」（50.7%）と無回答を除いて、近所づきあいを通じて何らかの手助けしてほしいことがある人は47.8%となっています。

・内容別には、「災害時の避難」が31.9%と最も多く、近所づきあいの考え方であまりかわりを持ちたくない人でも23.2%となっています。これに次いで、「高齢者の見守り・声かけ」が16.2%（家族に「介護や支援を受けている人」がいる人では38.2%、「障がいのある人」がいる人では25.4%）、「子どもの見守り」が12.2%（家族に「小学校入学前の子ども」がいる人では45.6%）、「緊急時の看病」が10.5%などとなっています。

■近所づきあいのなかで、何らかの「手助けをしてほしい」と思うことがある人の割合《市内全体：47.8%》

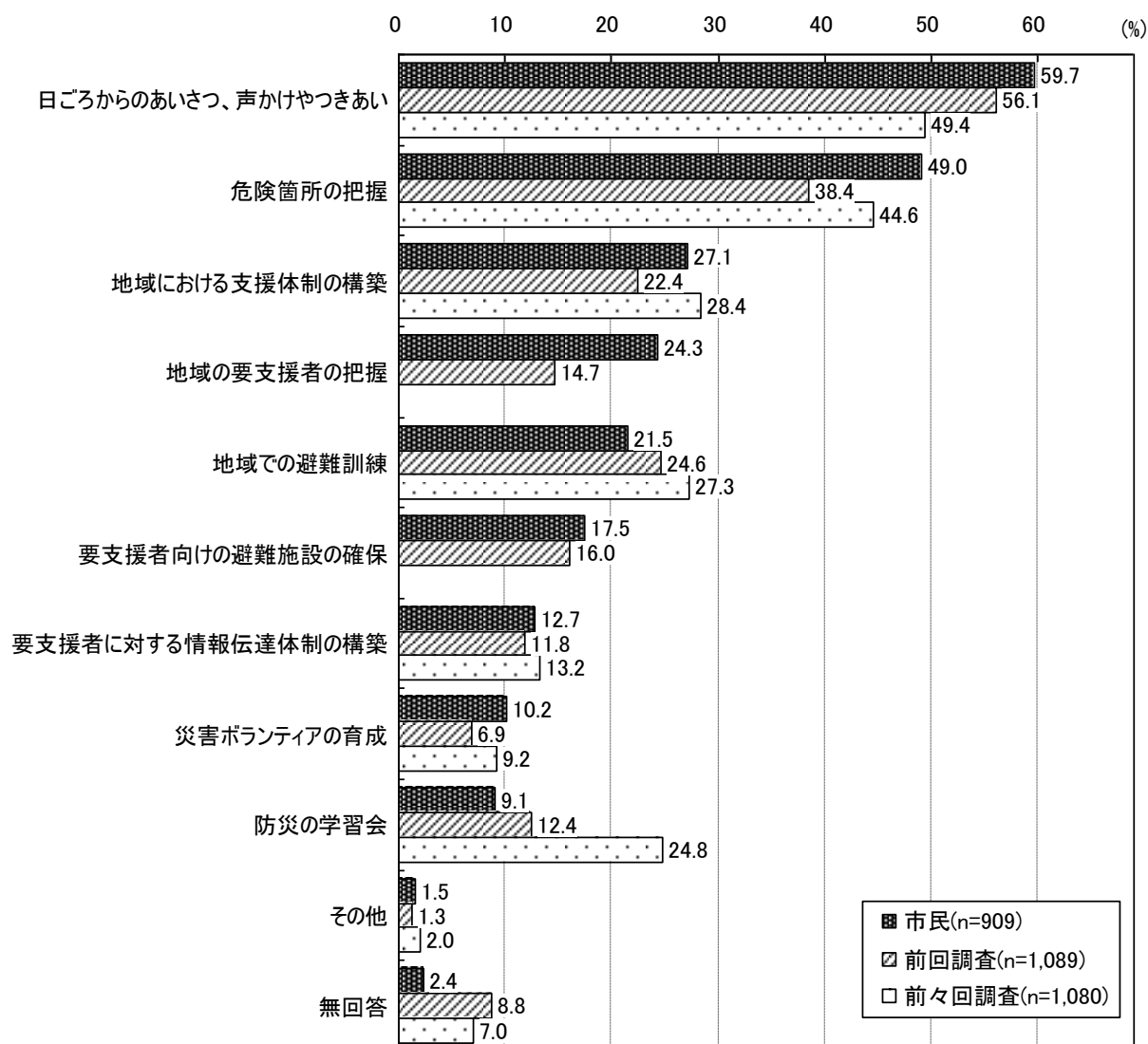
「特にない」と無回答を
除いた割合



単位：%

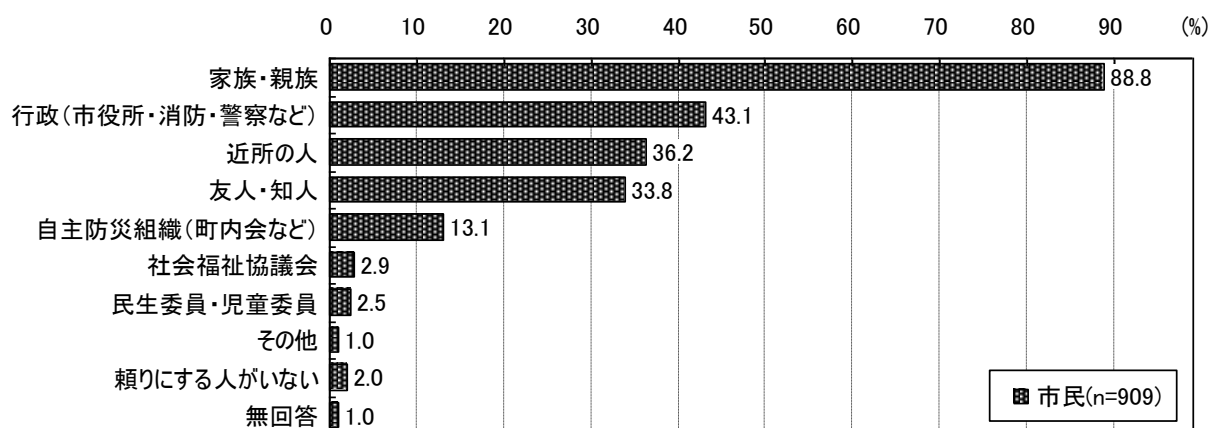
喜志西 55.6	喜志 49.3	新堂 40.8	富田林 49.0	川西 37.3	錦郡 61.3	彼方 37.0	大伴 50.7
東条 43.5	高辺台 39.0	久野喜台 42.0	寺池台 50.0	伏山台 55.3	藤沢台 46.8	小金台 57.8	向陽台 44.7

◆お住まいの地域における災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。
(○は3つまで)



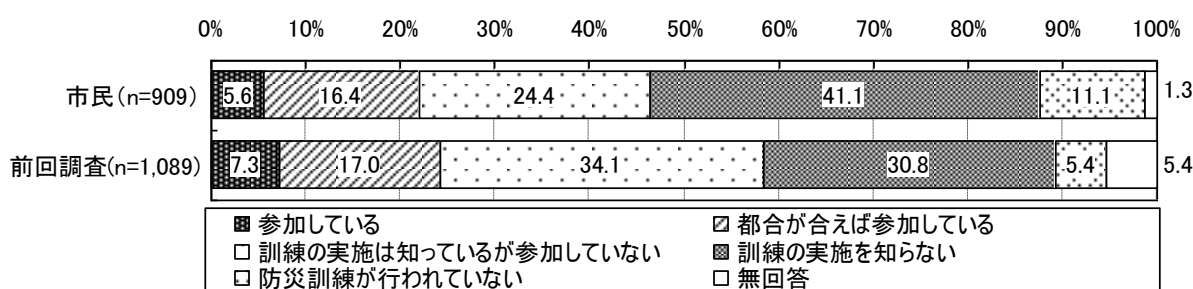
- ・「日ごろからのあいさつ、声かけやつきあい」は59.7%と最も多く、調査を実施するたびに増えています。
- ・これに次いで「危険箇所の把握」が49.0%、「地域における支援体制の構築」が27.1%、「地域の要支援者の把握」が24.3%、「地域での避難訓練」が21.5%の順となっています。

◆災害が起きた時、あなたは誰を頼りにしますか。(〇はいくつでも)



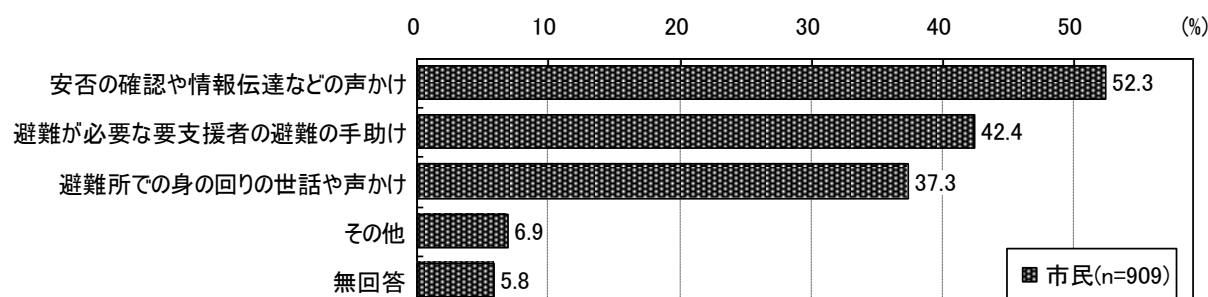
・「家族・親族」が88.8%と最も多く、次いで「行政（市役所・消防・警察など）」が43.1%、「近所の人」が36.2%、「友人・知人」が33.8%などとなっています。

◆あなたは、日頃から地域の防災訓練等に参加していますか。(〇は1つ)



・「訓練の実施を知らない」が41.1%と最も多く、前回調査の結果より増えています。
・これに次いで、「訓練の実施は知っているが参加していない」が24.4%、「都合が合えば参加している」が24.4%、「防災訓練が行われていない」が11.1%、「参加している」が5.6%となっています。

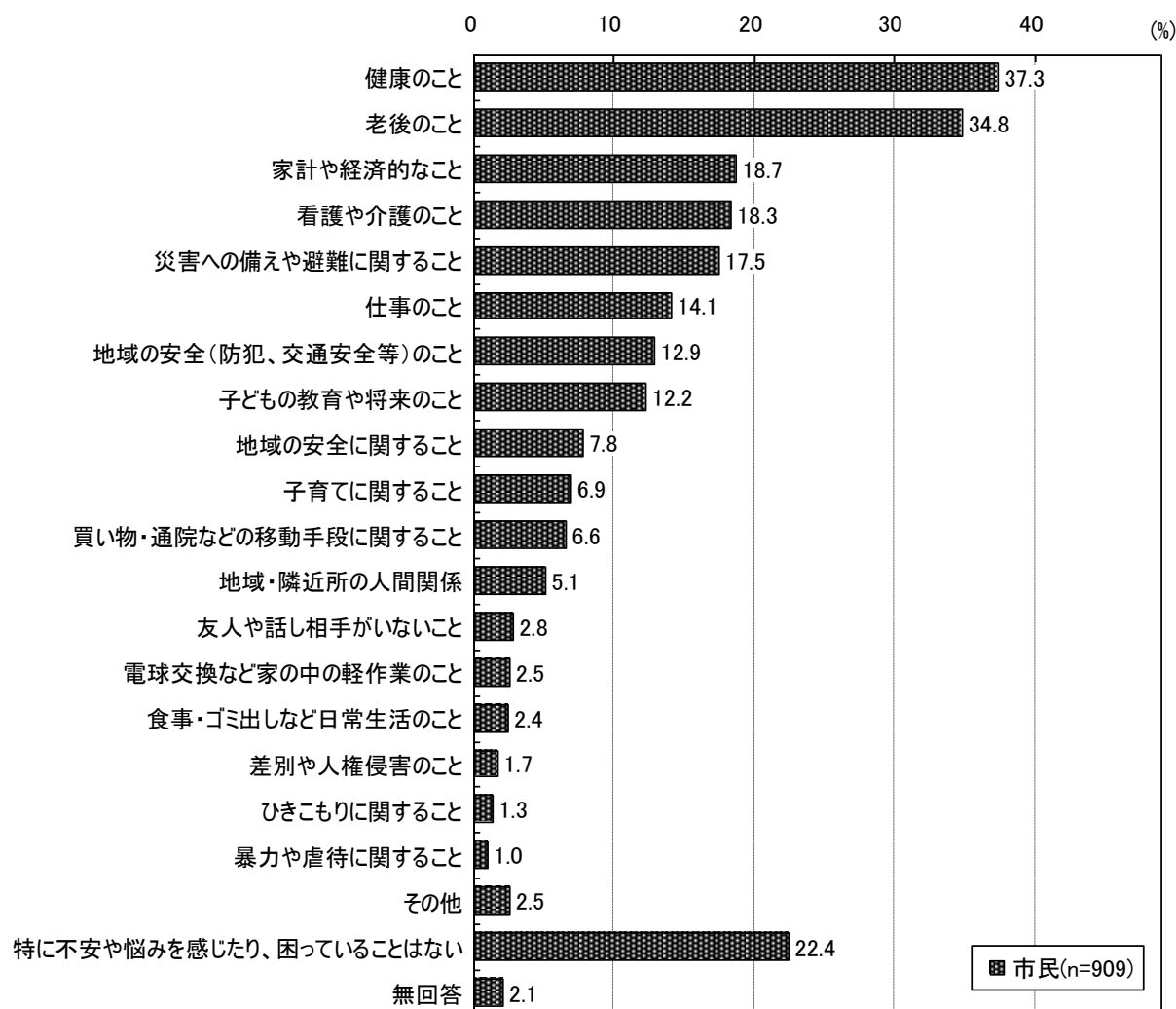
◆災害が起きた時、あなたは避難に支援が必要な方にどのような手助けができますか。(〇はいくつでも)



・「安否の確認や情報伝達などの声かけ」が52.3%、「避難が必要な要支援者の避難の手助け」が42.4%、「避難所での身の回りの世話や声かけ」が37.3%となっています。

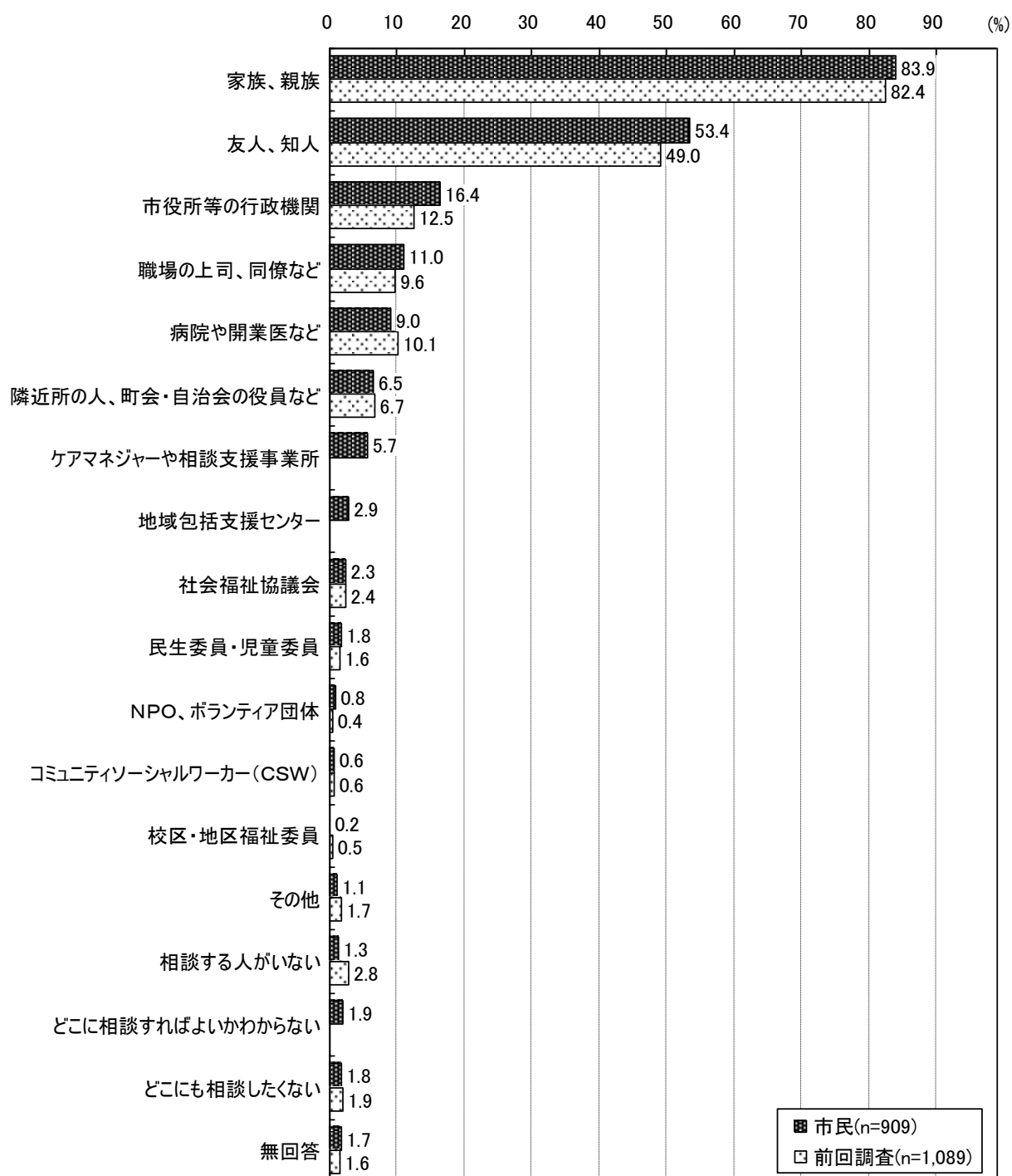
生活する上での課題や福祉サービスについて

◆日々の暮らしの中で、不安や悩みを感じていますか。困っていることはありますか。
(〇はいくつでも)



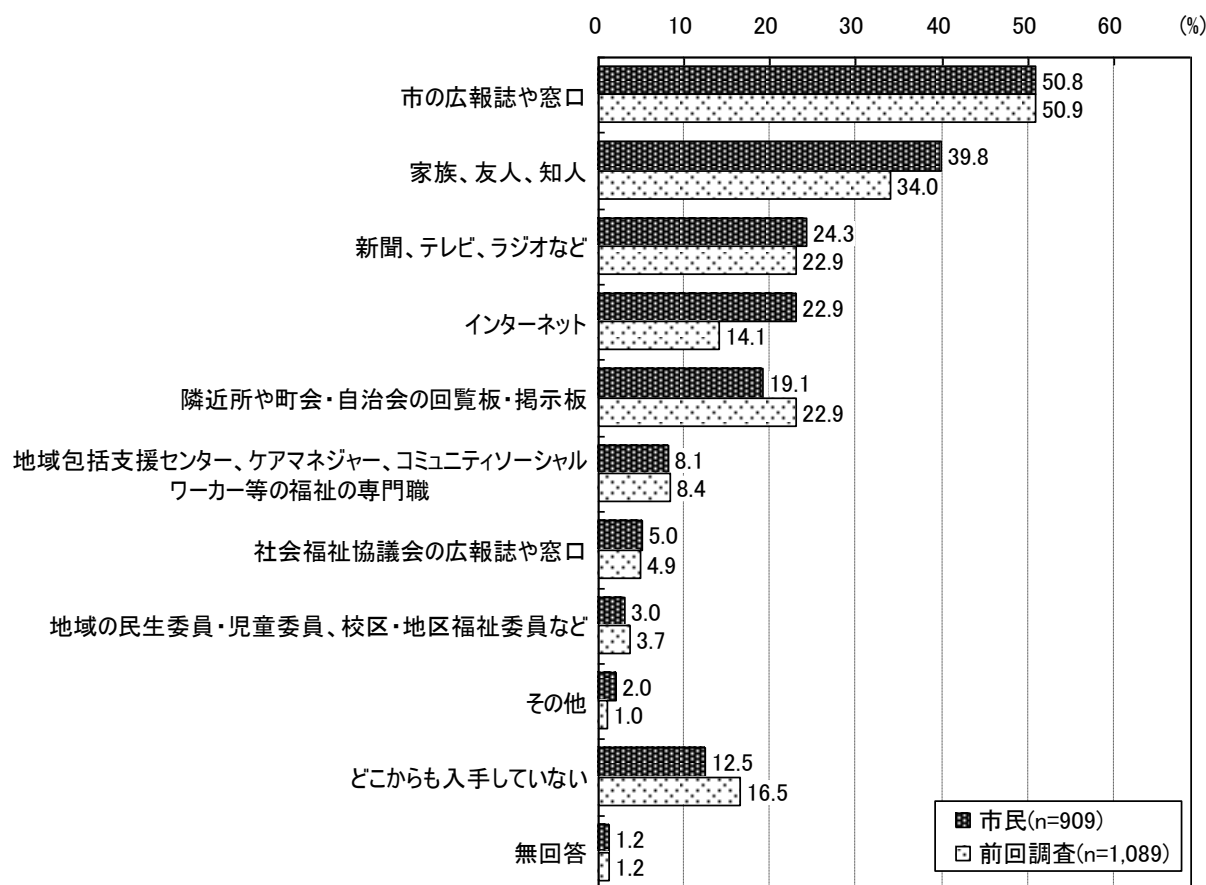
- ・「特に不安や悩みを感じたり、困っていることはない」(22.4%)と無回答を除いて、75.5%の人が何らかの不安や悩みを感じています。
- ・内容別には、「健康のこと」が37.3%と最も多く、次いで「老後のこと」が34.8%、「家計や経済的なこと」が18.7%、「看護や介護のこと」が18.3%、「災害への備えや避難に関すること」が17.5%などとなっています。

◆日々の暮らしの中で、不安や悩みを抱えたとき、どこに相談しますか。(〇はいくつでも)



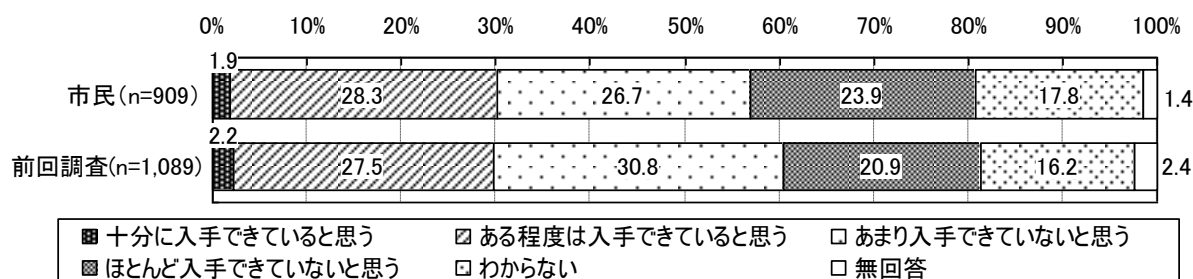
- ・「家族、親族」が83.9%と最も多く、次いで「友人、知人」が53.4%、「市役所等の行政機関」が16.4%、「職場の上司、同僚など」が11.0%などとなっています。
- ・年齢別に見ると、「市役所等の行政機関」は18～39歳で7.6%、40～64歳で13.1%、65～74歳で21.5%、75歳以上で26.8%と年齢が高くなるほど増える傾向にあります。

◆福祉サービス（高齢者福祉・介護保険、障がい者（児）福祉、子育て支援サービス等）に関する情報を主にどこから入手していますか。（○はいくつでも）



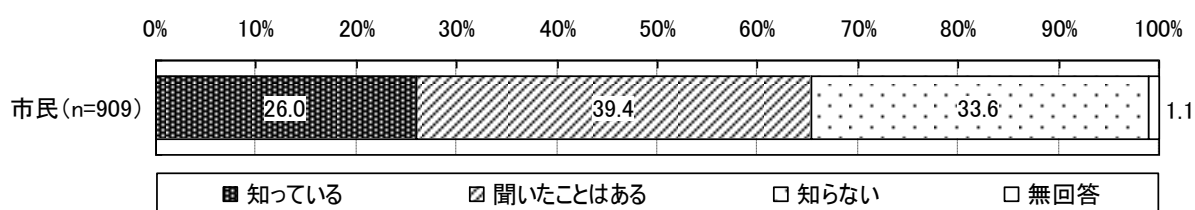
- ・「市の広報誌や窓口」が50.8%と最も多く、次いで「家族、友人、知人」が39.8%、「新聞、テレビ、ラジオなど」が24.3%、「インターネット」が22.9%、「隣近所や町会・自治会の回覧板・掲示板」が19.1%などとなっています。
- ・前回調査の結果と比べると、「インターネット」の割合が増えています。

◆福祉サービスに関する情報を、どの程度入手できていると思われますか。（○は1つ）



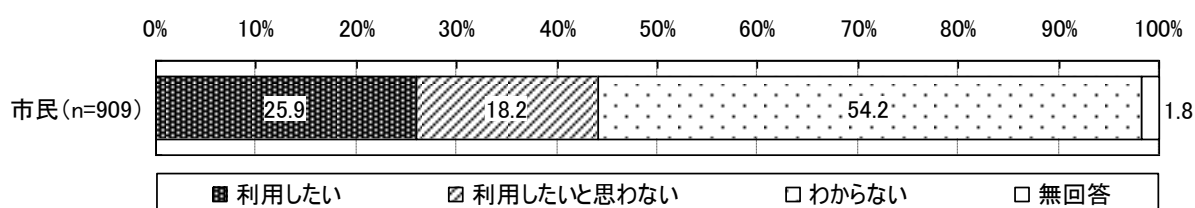
- ・情報を入手できていると思う人（「十分に入手できていると思う」「ある程度は入手できていると思う」）は30.2%で、情報を入手できていないと思う人（「あまり入手できていないと思う」「ほとんど入手できていないと思う」）の方が50.6%と半数を占めています。

◆あなたは、「成年後見制度」について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)



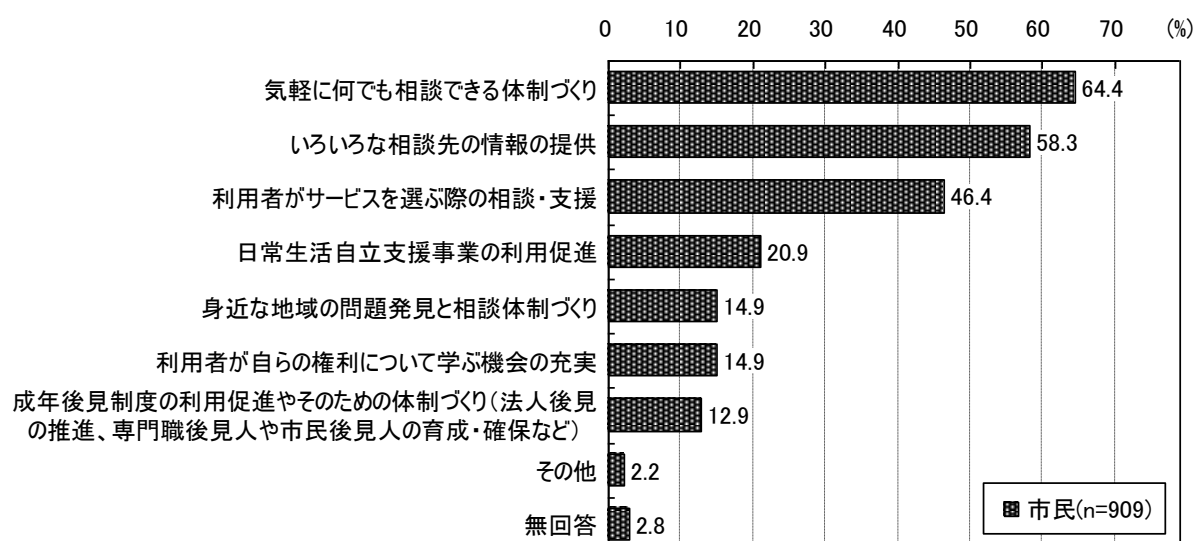
・「聞いたことはある」が39.4%、「知らない」が33.6%、「知っている」が26.0%となっています。

◆あなたは、自分自身や身近な人の判断能力が衰えた時、「成年後見制度」を利用したいと思いますか。(〇は1つ)



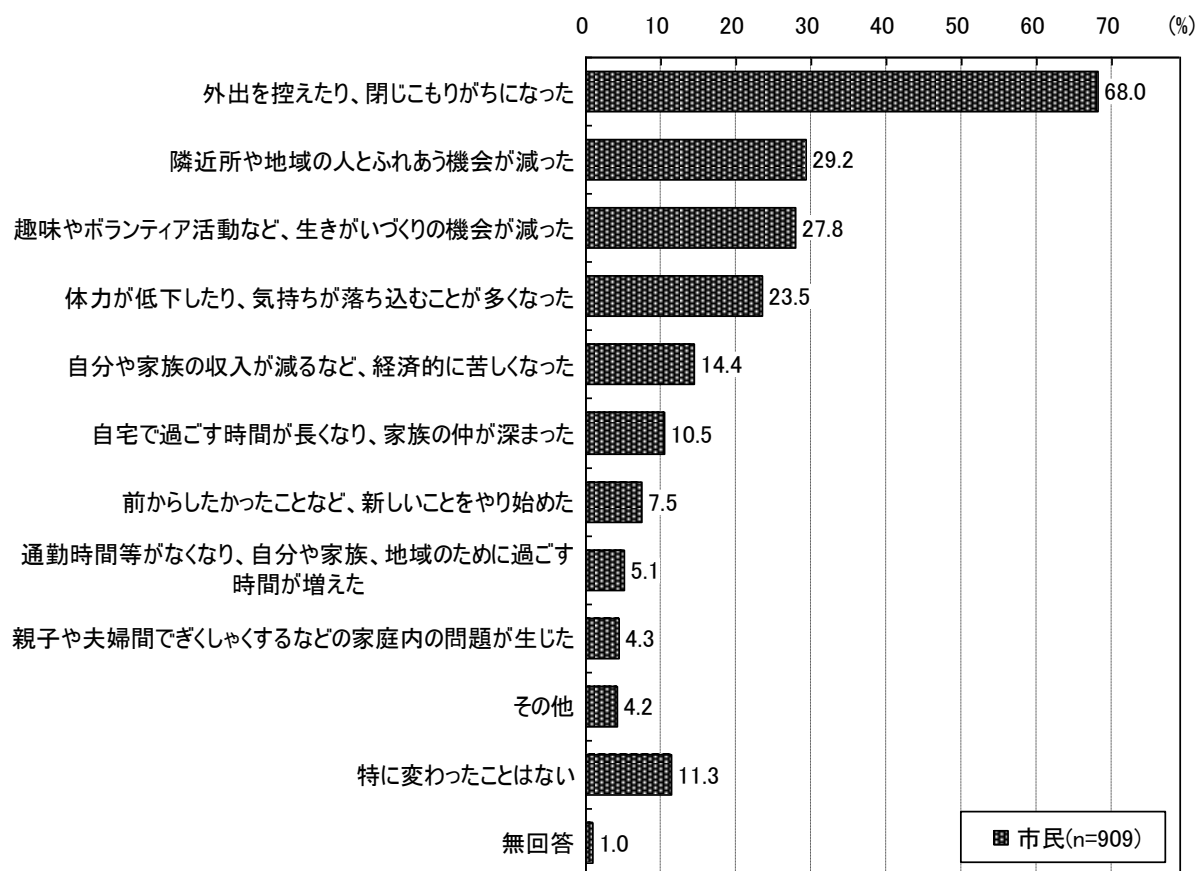
・「利用したい」人は25.9%で、年齢別に見ると、18～39歳が31.8%、40～64歳が27.4%、65～74歳が23.0%、75歳以上が19.0%と年齢が低いほど多く見られます。

◆高齢者や障がいのある人、子育てをしている人などが必要な福祉サービスを受けることができ、その権利が守られるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)



・「気軽に何でも相談できる体制づくり」が64.4%と最も多く、次いで「いろいろな相談先の情報の提供」が58.3%、「利用者がサービスを選ぶ際の相談・支援」が46.4%となっています。

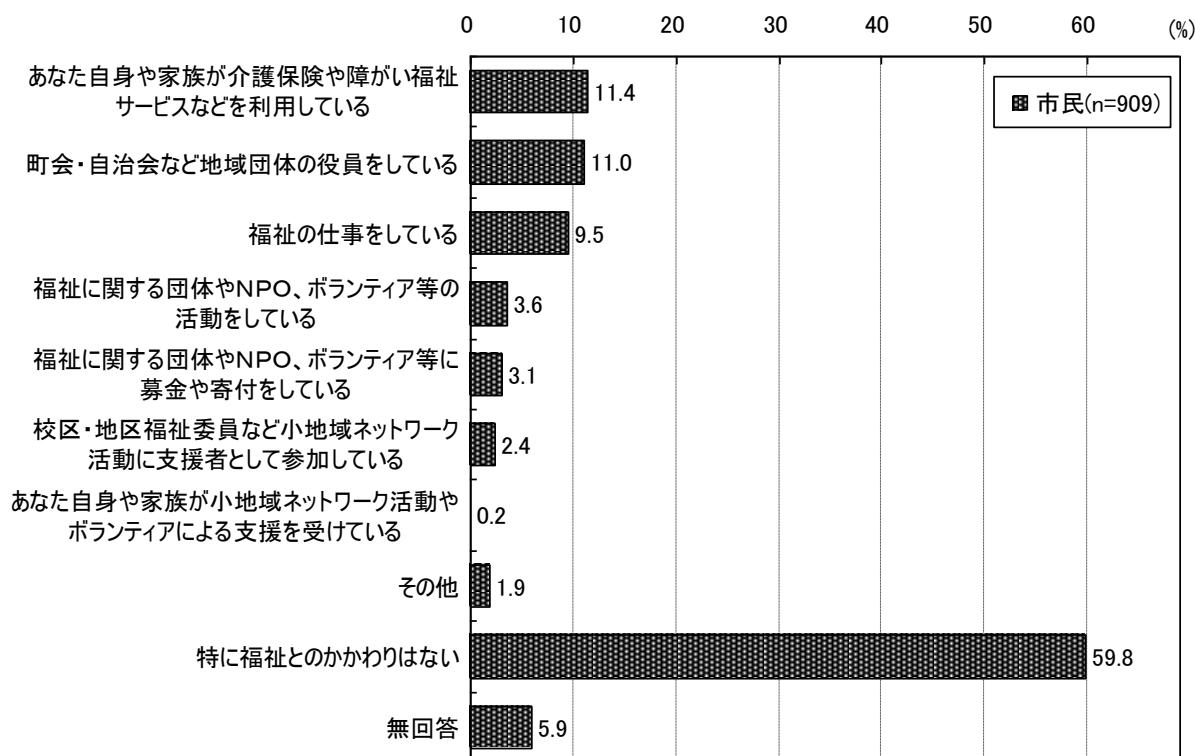
◆このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大にあたって、日々の暮らしの中で何か変わったことがありましたか。（〇はいくつでも）



- ・「外出を控えたり、閉じこもりがちになった」が68.0%と最も多く、次いで「隣近所や地域の人とふれあう機会が減った」が29.2%、「趣味やボランティア活動など、生きがいきりの機会が減った」が27.8%、「体力が低下したり、気持ちが落ち込むことが多くなった」が23.5%となっています。
- ・年齢別に見ると、75歳以上の人では、「隣近所や地域の人とふれあう機会が減った」が43.1%、「体力が低下したり、気持ちが落ち込むことが多くなった」が36.6%と市民全体と比べて多く見られます。
- ・近所づきあいの考え方別に見ると、近所づきあいを積極的に行いたいと考える人で、「隣近所や地域の人とふれあう機会が減った」が40.2%、「趣味やボランティア活動など、生きがいきりの機会が減った」が35.8%と、全体平均より多く見られます。

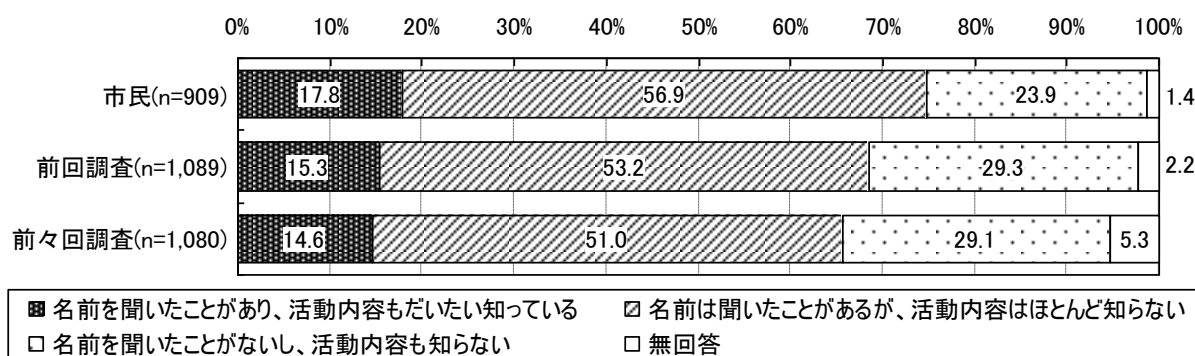
地域福祉を進めるための取り組みについて

◆次のうち、あなたやご家族にあてはまるものがありますか。(○はいくつでも)



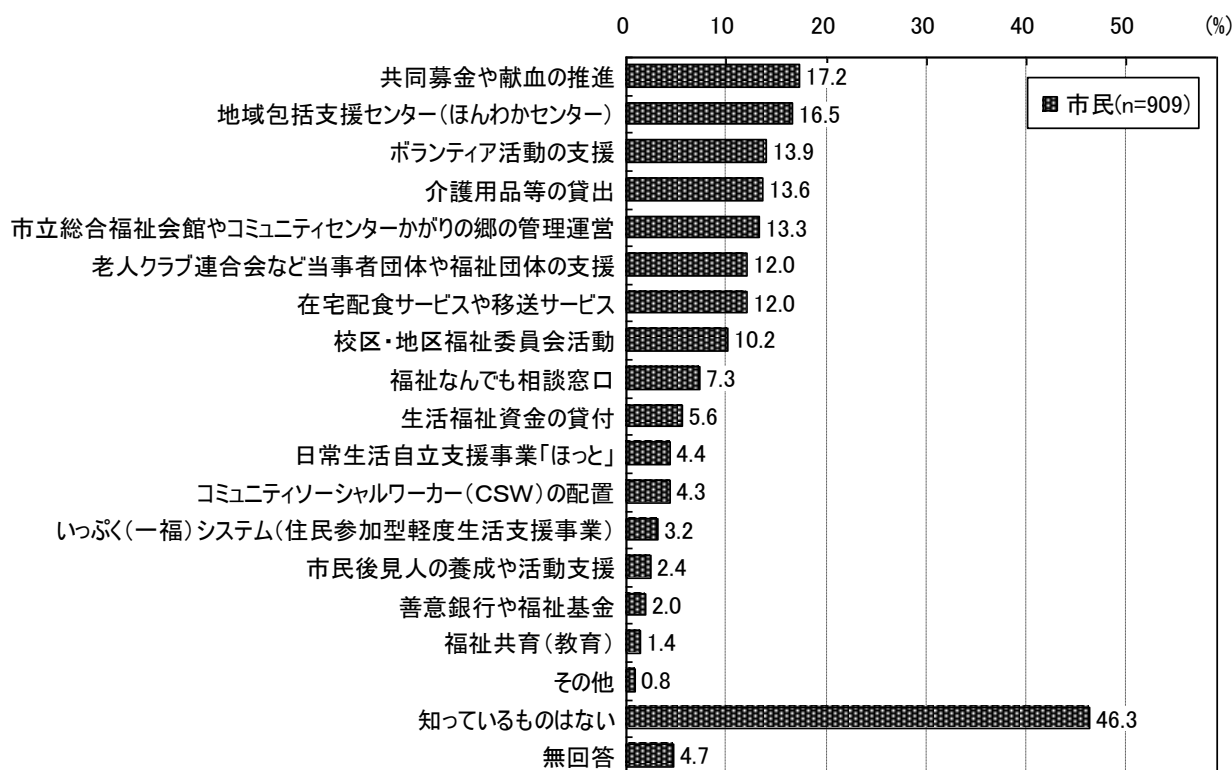
・「特に福祉とのかかわりはない」(59.8%)と無回答を除いて、地域福祉と何らかのかかわりがある人は34.3%で、内容別には「あなた自身や家族が介護保険や障がい福祉サービスなどを利用している」が11.4%、「町会・自治会など地域団体の役員をしている」が11.0%、「福祉の仕事をしている」が9.5%などとなっています。

◆あなたは、社会福祉協議会について、どの程度知っていますか。(○は1つ)



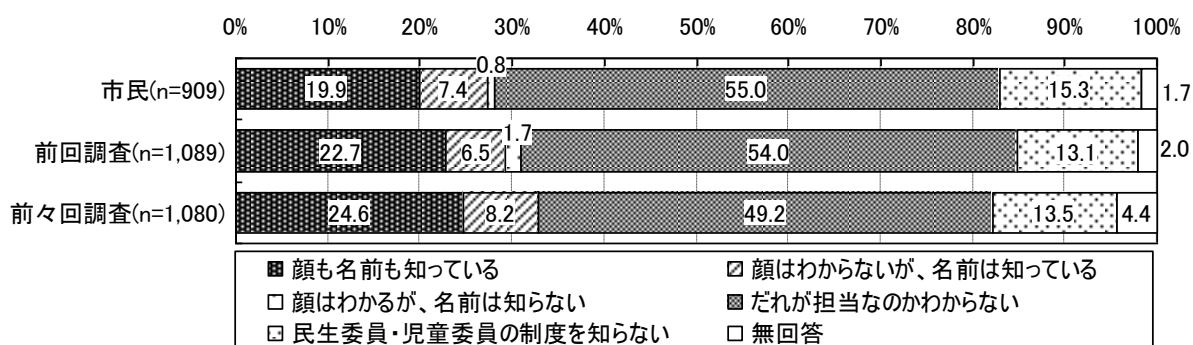
・社会福祉協議会の名前を聞いたことがある人は74.7%、活動内容もだいたい知っている人は17.8%となっており、調査を実施するたびに増えています。

◆次の「富田林市社会福祉協議会」(社協)が行っている取り組みのうち、あなたが参加・利用したり、知っているものは何ですか。(〇はいくつでも)



・「知っているものはない」(46.3%)と無回答を除いて、何らかの社協の取り組みを知っている人は49.0%で、内容別には「共同募金や献血の推進」(17.2%)、「地域包括支援センター(ほんわかセンター)」(16.5%)、「ボランティア活動の支援」(13.9%)、「介護用品等の貸出」(13.6%)、「市立総合福祉会館やコミュニティセンターかがりの郷の管理運営」(13.3%)などとなっています。

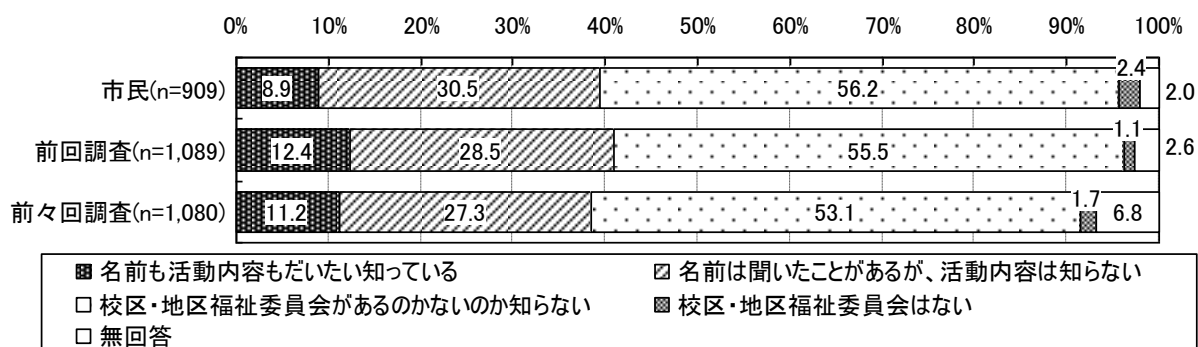
◆お住まいの地域を担当している「民生委員・児童委員」について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)



・「だれが担当なのかわからない」が55.0%と最も多く、調査を実施するたびに増えています。

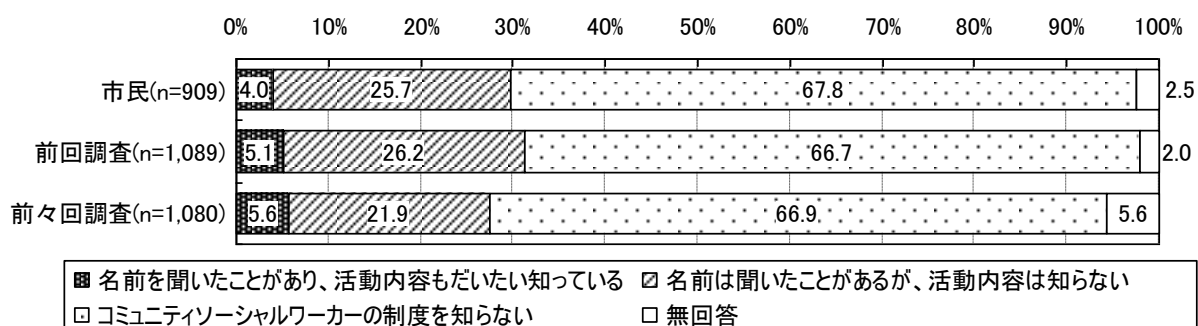
◆お住まいの地域の「校区・地区福祉委員会」について、どの程度知っていますか。

(○は1つ)



・校区・地区福祉委員会の名前を聞いたことがある人は39.4%、活動内容もだいたい知っている人は8.9%となっています。

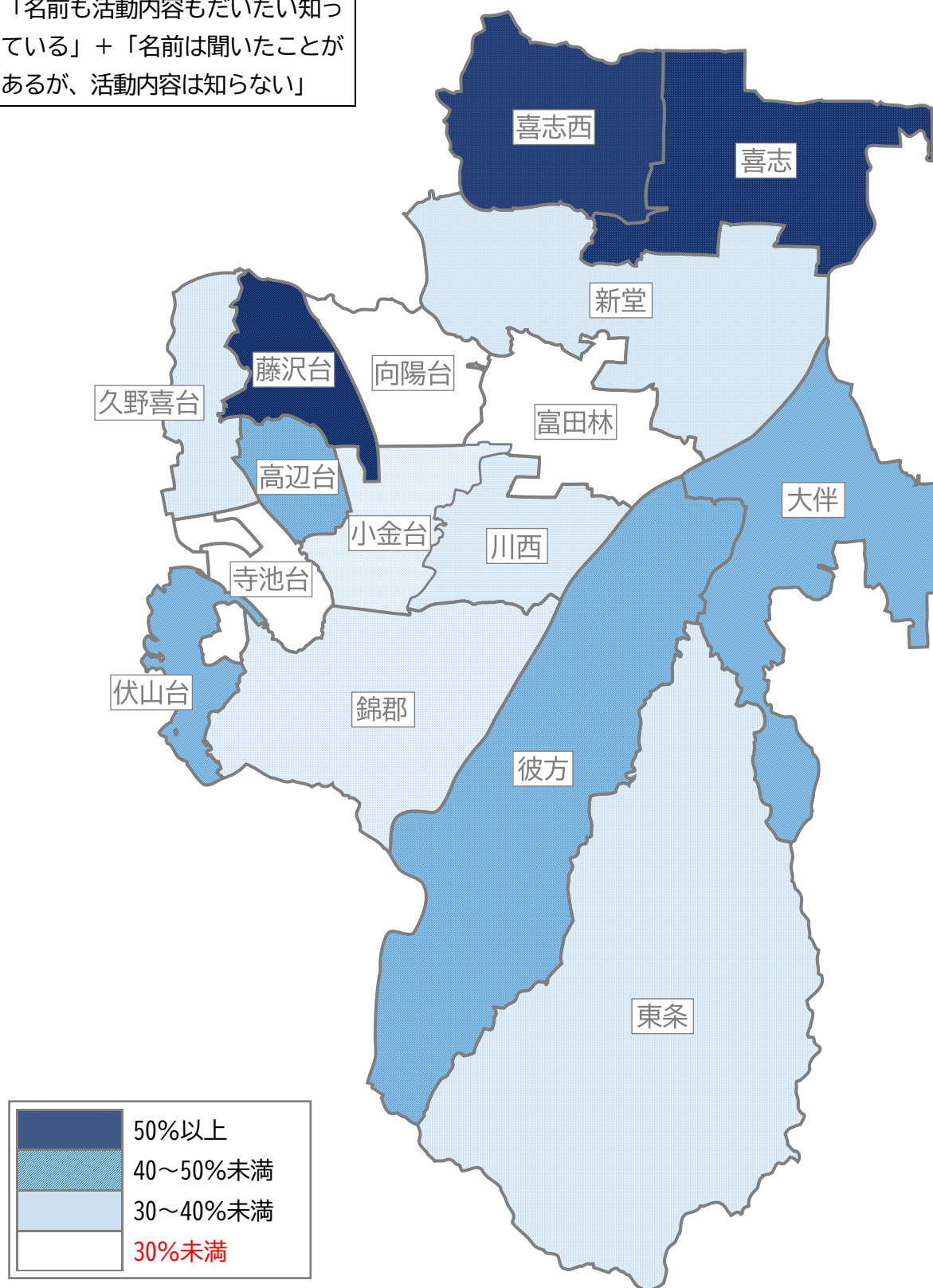
◆お住まいの地域の「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)



・コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の名前を聞いたことがある人は29.7%、活動内容もだいたい知っている人は4.0%となっています。

■「校区・地区福祉委員会」の名前を聞いたことがある人の割合 《市内全体：39.4%》

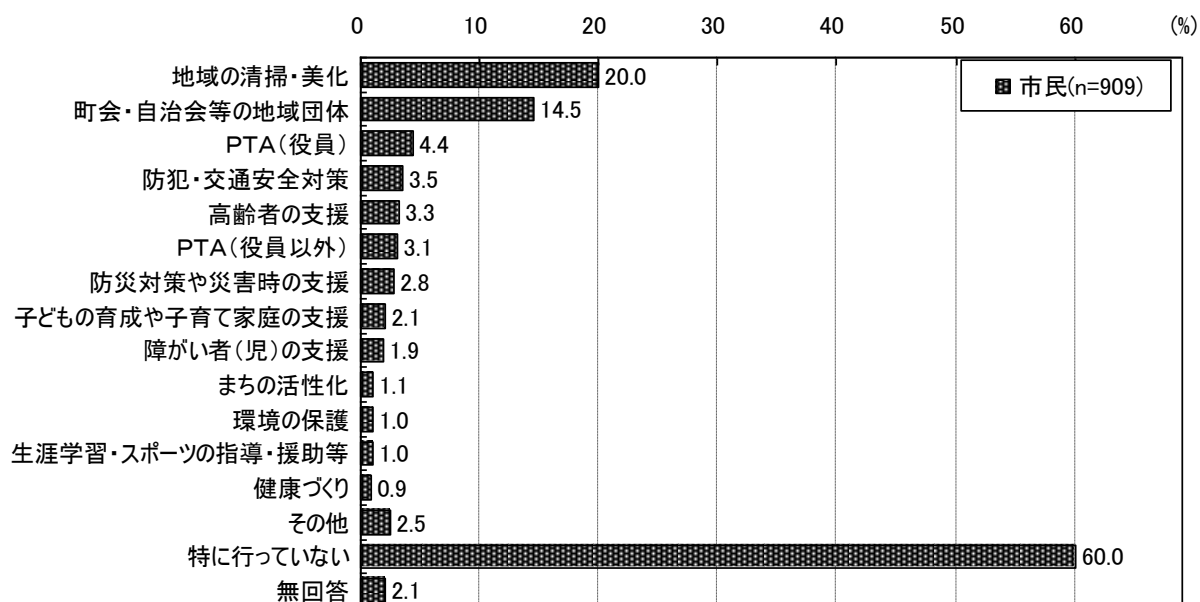
「名前も活動内容もだいたい知っている」＋「名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」



単位：%

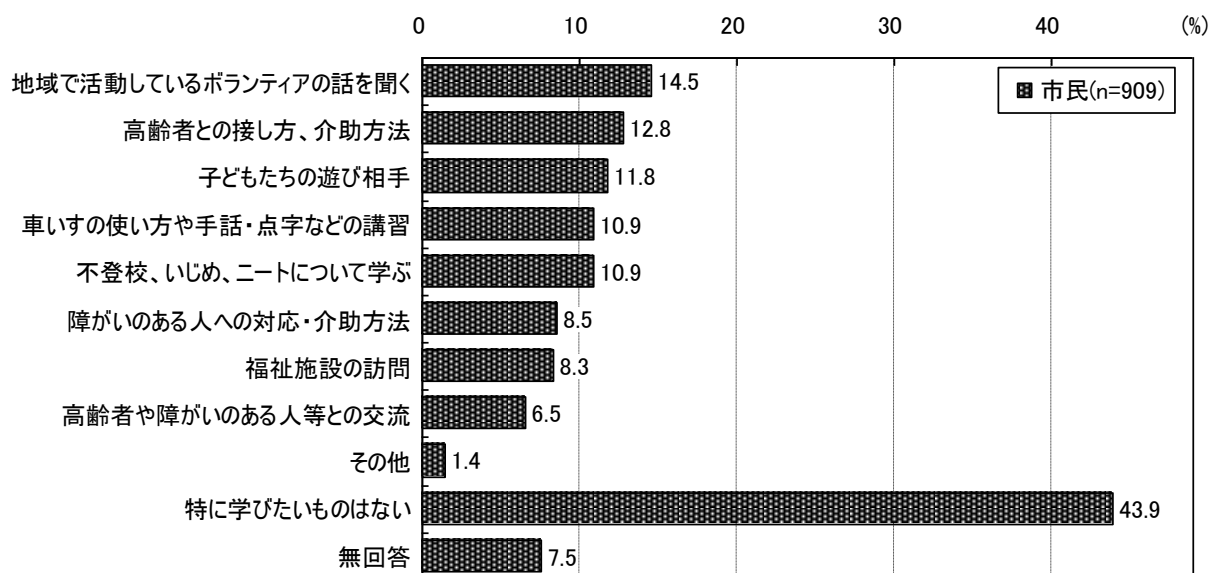
喜志西 66.7	喜志 50.7	新堂 30.6	富田林 22.5	川西 33.4	錦郡 38.8	彼方 49.2	大伴 49.3
東条 34.7	高辺台 48.8	久野喜台 32.0	寺池台 23.6	伏山台 44.7	藤沢台 51.6	小金台 39.1	向陽台 25.5

◆あなたは、ここ数年、どのようなボランティア活動（有償を含む）を行いましたか。
（〇はいくつでも）



・「特に行っていない」（60.0％）と無回答を除いて、何らかのボランティア活動を行った経験のある人は37.9％で、内容別には「地域の清掃・美化」が20.0％、「町会・自治会等の地域団体」が14.5％などとなっています。

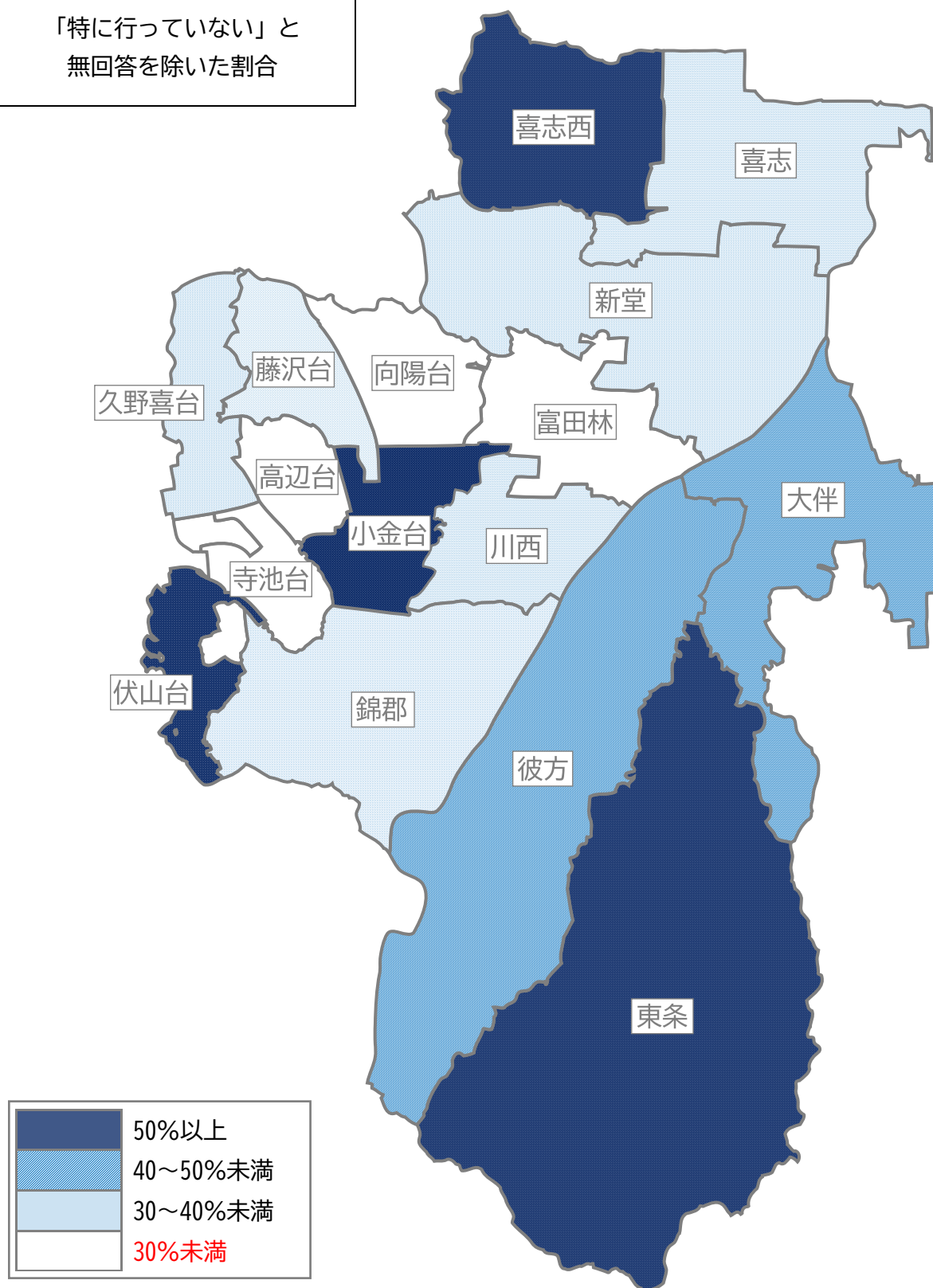
◆あなたが地域の中で活動を始めるときっかけや、現在の活動を続けていくために、どのようなことを学びたいですか。（〇は3つまで）



・「特に学びたいものはない」（43.9％）と無回答を除いて、何らかの学びたい内容がある人は56.1％で、内容別には「地域で活動しているボランティアの話を聞く」が14.5％、「高齢者との接し方、介助方法」が12.8％、「子どもたちの遊び相手」が11.8％などとなっています。

■ここ数年、何らかのボランティア活動を行ったことがある人の割合
《市内全体：37.9%》

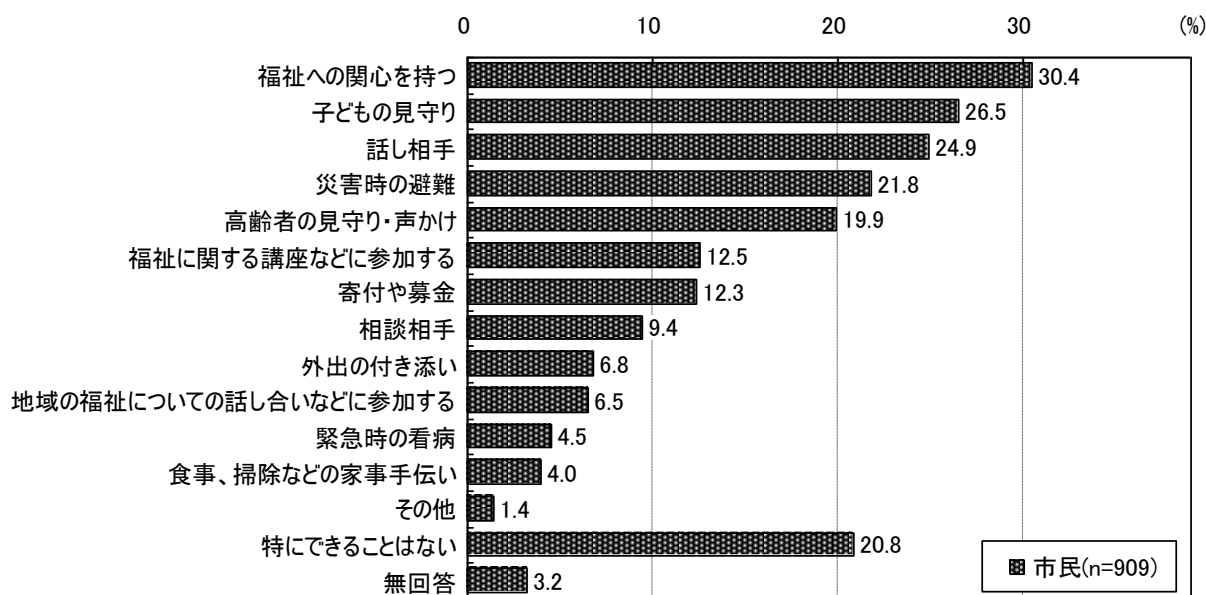
「特に行っていない」と
無回答を除いた割合



単位：%

喜志西 57.8	喜志 37.7	新堂 38.8	富田林 27.5	川西 35.3	錦郡 34.7	彼方 44.6	大伴 43.7
東条 78.3	高辺台 24.4	久野喜台 30.0	寺池台 25.0	伏山台 52.6	藤沢台 37.5	小金台 50.0	向陽台 25.5

◆地域で暮らす人々が安全・安心に暮らせるように、あなた自身ができそうなこと、やってみたいと思うことがありますか。(〇はいくつでも)

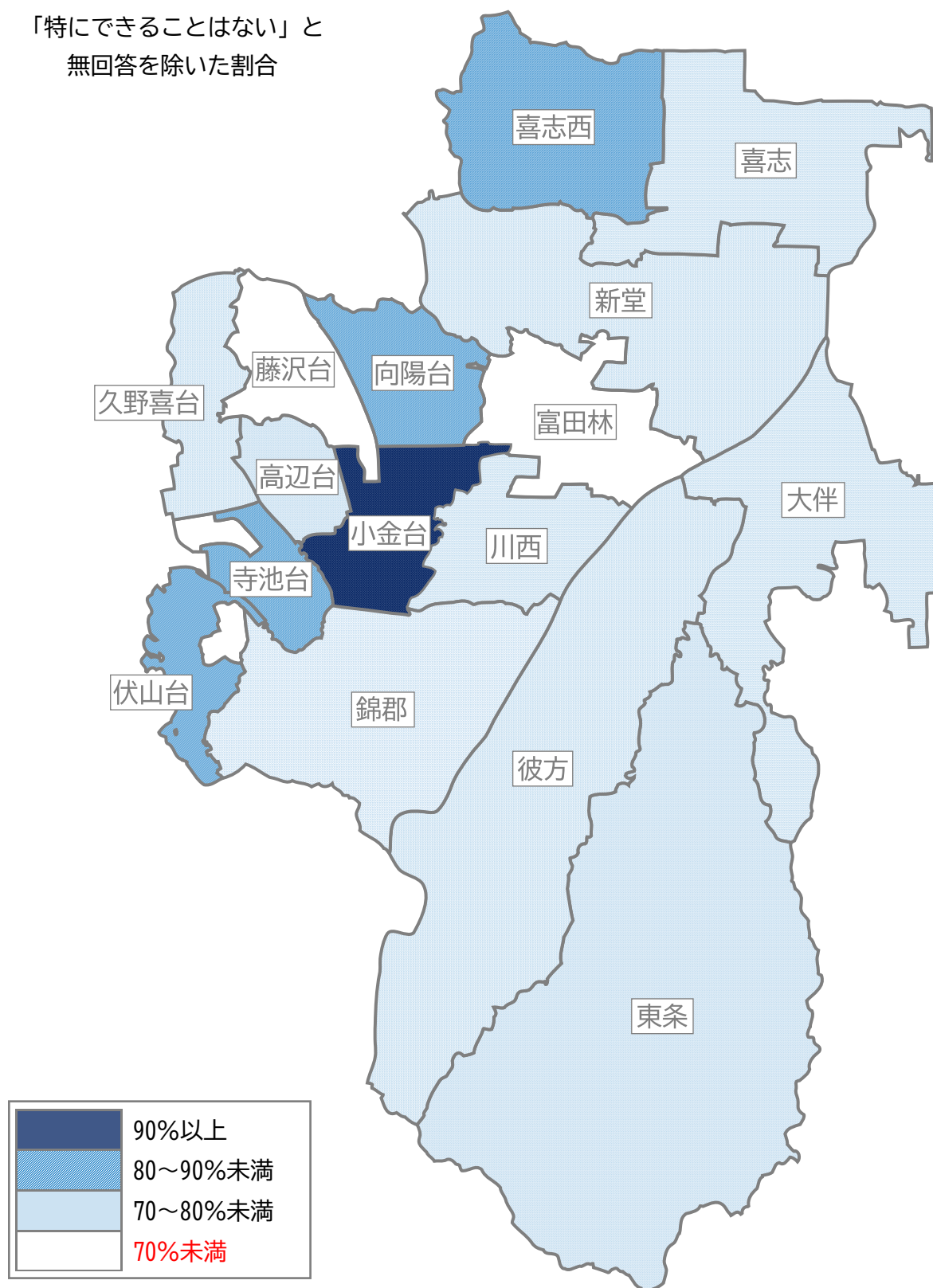


- ・「特にできることはない」(20.8%)と無回答を除いて、何らかのできそうなこと、やってみたいと思うことがある人は76.0%で、内容別には「福祉への関心を持つ」が30.4%、「子どもの見守り」が26.5%、「話し相手」が24.9%、「災害時の避難」が21.8%、「高齢者の見守り・声かけ」が19.9%などとなっています。
- ・近所づきあいを通じて手助けしてほしいことと、自分ができそうなこと、やってみたいと思うこととの関係を見ると、「話し相手」や「子どもの見守り」などで、一方的に手助けをしてもらうだけでなく、相互に助け合おうとする人が多く見られます。

単位：％ (n)			自分ができそうなこと、やってみたいと思うこと							
			話し相手	相談相手	外出時の 付き添い	子どもの 見守り	高齢者の 見守り・ 声かけ	食事、掃 除など家 事手伝い	緊急時の 看病	災害時の 避難
近所づきあいを 通じて手助け してほしいこと	話し相手	69	58.0	18.8	11.6	37.7	29.0	10.1	7.2	24.6
	相談相手	53	56.6	28.3	13.2	32.1	28.3	9.4	9.4	32.1
	外出時の付き添い	13	38.5	15.4	7.7	23.1	23.1	15.4	0.0	7.7
	子どもの見守り	111	25.2	12.6	8.1	58.6	27.9	0.0	7.2	31.5
	高齢者の見守り・声かけ	147	30.6	11.6	7.5	23.8	38.1	4.1	6.1	27.9
	食事、掃除など家事手伝い	11	27.3	9.1	9.1	9.1	45.5	9.1	9.1	18.2
	緊急時の看病	95	34.7	14.7	10.5	21.1	32.6	9.5	7.4	34.7
災害時の避難	290	22.8	9.3	6.9	29.7	25.9	3.4	5.9	33.1	

■地域で暮らす人々が安全・安心に暮らせるように、何らかのできそうなこと、やってみたいと思うことがある人の割合《市内全体：76.0%》

「特にできることはない」と
無回答を除いた割合



単位：%

喜志西 84.5	喜志 73.9	新堂 75.5	富田林 68.4	川西 70.6	錦郡 75.5	彼方 72.3	大伴 77.5
東条 73.9	高辺台 78.1	久野喜台 72.0	寺池台 80.3	伏山台 81.6	藤沢台 67.2	小金台 92.2	向陽台 85.1